取扱説明書

LG G2 mini

LG-D620J

MFL68527101 (1.1)

www.lg.com

日本語

取扱説明書

- 本ガイドの画面や図は、お使いの電話機と異なる場合があります。
- 本ガイドに記載されている内容の一部は、ソフトウェアおよびサービスプロバイダーによっては、お使いの電話機に該当しない場合があります。 また、本ガイドのすべての情報は、通知なしで変更されることがあります。
- このハンドセットはタッチスクリーンキーボードを使用するため、目の不自由な方のご使用には適していません。
- Copyright ©2014 LG Electronics, Inc. All rights reserved. LGおよびLGロゴは、LG Groupとその関連会社の登録商標です。 その他の商標は各所有者の所有物です。
- Google、Google Maps、Gmail、YouTube、HangoutsおよびPlay Storeは、Google, Inc.の商標です。

目次

目次

安全と保証

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

⚠警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止 禁止(してはいけないこと)を示します。

分解禁止 分解してはいけないことを示す記号です。

水濡れ禁止 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

濡れ手禁止 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

指示 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。

電源プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本体、電池パック、アダプタの取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止 **高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けがの原因となります。

禁止 **電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

分解禁止 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

水濡れ禁止 **水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。本製品が液体に濡れた場合は、製品内部のラベルの色が変わります。この場合、保証の対象外となり有償修理となりますので、ご注意ください**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

指示 **本製品に使用するアダプタなどの周辺機器は、メーカーが指定したものを使用してください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠警告

禁止 **強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止 **充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止 **使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。**
火災、やけどの原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
ガスに引火する恐れがあります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。
- 本製品の電源を切る。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。
けがなどの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

指示

本製品をアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。
充電しながらアプリケーションなどを長時間行うと本製品の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となったりする恐れがあります。

本体の取り扱いについて

⚠警告

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本製品の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。
ただし、電波を出さない設定にすることなどで、機内で本製品が使用できる場合には、航空会社の指示に従ってご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

⚠注意

禁止 **本製品が破損したまま使用しないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止 **モーションセンサーのご使用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止 **誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。**
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。
また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
発火、環境破壊の原因となります。

指示 **お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
本製品で使用している各部品の材質は次の通りです。

材質一覧

使用箇所		使用材質	表面処理
外装ケース	フロントケース	PC樹脂	UVコーティング
	リアケース	PC樹脂	UVコーティング
電源キー		PC樹脂	NCVM
音量キー		PC樹脂	UVコーティング
カメラレンズ		ガラス	AFコーティング

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。
視力低下の原因となります。

電池パックの取扱いについて

本製品の電池パックの種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン 電池

⚠危険

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

電池パックを携帯端末に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

火の中に投下しないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

電池パック内部の液体などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

⚠警告

指示 **電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示 **ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠注意

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止 **濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示 **落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

アダプタの取り扱いについて

⚠警告

禁止 **アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止 **ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。
感電の原因となります。

コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコード、コンセントに触れないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。
ACアダプタ:　AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災、やけど、感電の原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、アダプタのコードを無理に引っ張らず、アダプタを持って抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。

火災、やけど、感電の原因となります。

⚠注意

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。

火災、故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会)に準ずる。

⚠警告

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本製品の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。

- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。

指示 **身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。**
電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

取り扱い上のご注意

共通のお願い

改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㊪」が本製品本体の銘板シールに表示されております。
本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願い致します。

本製品は64Kデータ通信には対応しておりません。

雷、稲妻がひどいときは、本製品の使用を自制して、電源コードと充電器をコンセントから抜いてください。

落雷により、深刻な障害や火災が発生する恐れがあります。

運転中は非常に危険ですので、本製品を操作したり、電話番号の検索など、本製品を使用しないでください。マイクまたはハンズフリーカーキットを使用したり、車を止めた後ご利用ください。

自動車用のエアバッグ近くに本製品を置いたり、ハンズフリーカーキットを設置しないでください。エアバッグが作動する場合にケガする恐れがあります。

お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。

- 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

本体などに無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器をmicroUSB接続端子、イヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。

ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
傷つくことがあり故障、破損の原因となります。

本製品についてのお願い

本製品に色を塗る場合、外観や画面が破損する原因となります。外観の塗料が剥がれたり本製品の材質に応じてアレルギー反応がある場合は直ちに使用を止め、医師へご相談ください。

製品の故障修理やアップグレード時、やむを得ない場合本製品に保存された主な内容は消去される場合もありますので、重要な電話番号などはあらかじめメモしておいてください。
データの損失による被害は、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。キャラクター/写真/動画などが初期化される場合もあります。

タッチスクリーンの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。
タッチスクリーンが破損する原因となります。

極端な高温、低温は避けてください。
温度は 5℃～ 35℃、湿度は 45% ～ 85% の範囲でご使用ください。

一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

microUSB接続端子やイヤホンマイク端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。

使用中、充電中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

磁気カードなどを本製品に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

電池パックについてのお願い

充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。

電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。

- フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管はしないでください。
- 電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程消費している状態）での保管はしないでください。
- 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をお勧めします。

アダプタについてのお願い

充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の場所で行っ てください。

次のような場所では、充電しないでください。

- 湿気、ほこり、振動の多い場所
- 一般の電話機やテレビ･ラジオなどの近く

充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth機能を使用する場合のお願い

本製品は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth 機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

Bluetooth機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

周波数帯について

本製品のBluetooth機能／無線LAN機能が使用する周波数帯は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDM であることを示します。
1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
: 2400MHz ～ 2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
利用可能なチャンネルは国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を 変えるか、
「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、表紙の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線LAN(WLAN)についてのお願い

無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

無線 LAN について

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- WLANを海外で利する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限されている場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

2.4GHz 機器使用上の注意事項

WLAN 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、ご利用を中止して下さい。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種【LG-D620J】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.328W/kgです。身体に装着した場合のSARの最大値は0.304W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。LG Electronics推奨のキャリングケースなどのアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。LG Electronics推奨のキャリングケースなどのアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5 センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
LG Electronicsホームページ
(本機の「仕様」のページをご確認ください)
http://www.lg.com/jp/mobile-phones/all-phones/index.jsp
(URLは予告なく変更される場合があります。)

※ 1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※ 2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成 22年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されました。国の技術基準については、平成23 年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

NFCサービスご利用上の注意

NFCについて

- NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。主に、非接触ICカード機能、リーダー/ライター機能、機器間通信機能などがあります。
- NFCを使っての各サービスご利用にあたっては、NFC機能をサポートしている携帯電話ならびに携帯電話に挿入されたSIMカードへ、サービスのご利用に必要となるデータ(以下、NFCデータといいます)を書き込みする場合があります。
- NFC機能を使った各サービスは、サービスプロバイダー(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供する対応サービス(以下、NFCサービスといいます)をご利用になる場合には、お客様は当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。NFCサービスの内容、提供条件などについては、各SPにご確認、お問い合わせください。
- SPが提供するNFCサービスの内容、提供条件などについて、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

NFCデータの取り扱いなどについて

- お客様がNFCサービスをご利用するにあたり、お客様の携帯電話に挿入されたSIMカードへのデータの書き込み、書き換えならびにこれらに関する記録の作成、管理などは、SPが行います。
- 携帯電話ならびにSIMカード内のNFCデータの使用およびその管理については、お客様自身の責任で行ってください。
- 携帯電話本体ならびにSIMカードの故障などにより、NFCデータの消失、毀損などが生じることがあります。かかるデータの消失、毀損などの結果お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SPがお客様に提供するNFCデータのバックアップ、移し替えなどの措置(以下、SPバックアップなどといいます)については、SPの定めるサービスの提供条件によります。NFCサービスのご利用開始前に必ず、当該NFCサービスを提供するSPに対し、SPバックアップなどの有無および内容などについてご確認ください。SPバックアップなどのないサービスを選択したこと、SPバックアップなどを利用しなかったこと、またはSPバックアップなどが正常に機能しなかったことなどによりNFCデータのバックアップなどが行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップなどのご利用料金にかかる損害、その他NFCデータの消失、毀損など、または第三者の不正利用により生じた損害など、NFCサービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップなどを受けるまでにNFCサービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、いかなる場合もNFCデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他への移し替えなどを行うことはできません。

本取扱説明書について

- 電話機を使用する前に、本取扱説明書を注意深くお読みください。 熟読することにより、お使いの電話機を確実に、正しく安全に使用できます。
- 本ガイドに記載されている画像やスクリーンショットの中には、電話機上での表示が異なる場合があります。
- 本ガイドの内容は、最終製品やサービスプロバイダーまたは通信事業者によって提供されるソフトウェアと異なっている場合があります。本ガイドの内容は予告なく変更される場合があります。 本取扱説明書の最新バージョンについては、LGのWebサイト（www.lg.com）をご覧ください。
- お使いの電話機のアプリケーションとその機能は国、地域、またはハードウェアの仕様によって異なる場合があります。 ＬＧは、ＬＧ以外のプロバイダーによって開発されたアプリケーションを使用したために生じたパフォーマンスの問題に責任を負うことはできません。
- LGは、レジストリ設定の編集やオペレーティングシステムのソフトウェアの変更から生じる、パフォーマンスや互換性の問題には一切責任を負いません。 ご使用のオペレーティングシステムをカスタマイズしようとした結果、電話機またはそのアプリケーションが本来の動作をしなくなることがあります。
- お使いの電話機に付属のソフトウェア、オーディオ、壁紙、画像、その他のメディアは、用途を限定してライセンス供与されています。 これらの素材を抽出して商用その他の目的のために使用すると、著作権法を侵害する可能性があります。 使用者はメディアの違法な使用について全面的に責任を負います。
- データサービス、メッセージング、アップロードとダウンロード、自動同期、またはロケーションサービスを使用すると、追加料金が発生する場合があります。 追加料金が発生しないようにするには、お客様のニーズに適したデータプランを選択してください。 詳細については、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

商標

- LGおよびLGロゴは、LG Electronics社の登録商標です。
- その他の商標および著作権は各所有者の所有物です。

DivX HD

DivXビデオについて：DivX®は、Rovi Corporationの子会社であるDivX, LLCが開発したデジタル ビデオ形式です。 本製品は、DivXビデオの再生を確認する厳格なテストに合格した、公式なDivX Certified®機器です。 詳細な情報や、ファイルをDivXビデオに変換するソフトウェアツールについては、divx.comにアクセスしてください。

DivXオンデマンド動画について：購入したDivXオンデマンド動画（VOD）のムービーを再生するには、このDivX Certified®機器の登録が必要です。 登録コードを取得するには、機器のセットアップ メニューの[DivX VOD]セクションを開きます。 登録方法の詳細については、vod.divx.comにアクセスしてください。

プレミアムコンテンツを含め、HD 720PまでのDivX®ビデオを再生できる、DivX Certified®を取得済みです。

DivX®、DivX Certified®、および関連ロゴは、Rovi Corporationまたはその子会社の商標であり、ライセンス供与に従って使用されます。

ドルビーデジタルプラス

Dolby Laboratoriesからのライセンス供与に従って製造されています。 Dolby、ドルビーデジタルプラス、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

注意:オープンソースソフトウェア

GPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースライセンスで該当のソースコードを取得する方法については、http://opensource.lge.com/をご覧ください。

ソース コードとともに、関連するライセンス条件、免責条項、および通知事項もすべてダウンロードできます。

重要な注意事項

本ガイドをよく読んでから、本機の使用を開始してください。

電話に問題が発生したときは、修理に出したり、サービス担当者に電話したりする前に、その問題についての説明が本ガイドに記載されていないかどうか確認してください。

1. 電話機のメモリ

電話機のメモリの空き容量が10%未満になると、電話で新しいメッセージを受信できなくなります。電話機のメモリを確認して、アプリケーションやメッセージなどの一部のデータを削除し、利用可能なメモリを増やしてください。

アプリケーションをアンインストールするには、次の手順を実行します。

1 [ホーム] > [アプリ一覧] > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[アプリ]**の順にタップします。
2 すべてのアプリケーションが表示されたら、アンインストールするアプリケーションまでスクロールして選択します。
3 [**アンインストール**]をタップします。

2. 電池パック寿命の最適化

電池パックを長持ちさせるために、バックグラウンドで継続的に実行する必要のない機能をオフにします。また、アプリケーションやシステム リソースがどの程度電池パックを消費するかを監視できます。

電話機の電池パックを長持ちさせるには

- 使用していないときは、無線通信をオフにします。 Wi-Fi、Bluetooth、またはGPSを使用していない場合はオフにします。
- 画面の輝度を下げ、画面のタイムアウトの設定を短くします。
- Gmail、カレンダー、アドレス帳、およびその他のアプリケーションの自動同期をオフにします。
- ダウンロードしたアプリケーションの中にバッテリー残量を低下させるものがある可能性があります。

• ダウンロードしたアプリケーションを使用しているときは、バッテリーの充電レベルを確認します。

バッテリー残量を確認するには

• ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]**> **[一般]**タブ >**[端末情報]** > **[バッテリー]**の順にタップします。

バッテリーの状態（充電中または非充電中）とバッテリーの残量（充電率）が画面の上部に示されます。

バッテリーの使用状況を監視して制御するには

• ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[端末情報]** > **[バッテリー]** > **[バッテリー消費状況]**の順にタップします。

バッテリーの使用時間が画面に示されます。電話機を前回電源に接続してからどのくらいの時間が経過しているかがわかります。また、現在接続されている場合は、前回のバッテリー量で電話機がどのくらいの時間動作したかが分かります。 画面に、バッテリーを消費するアプリケーションやサービスが、使用量が最大のものから最小のもの順に一覧表示されます。

3. オープンソースおよびOSをインストールする前に

⚠ お知らせ

メーカーが提供するもの以外のOSをインストールして使用すると、電話機に不具合が生じることがあります。また、電話機は保証の対象ではなくなります。

⚠ お知らせ

電話機や個人データを保護するため、Play Storeなどの信頼できる提供元からのみ、アプリケーションをダウンロードするようにしてください。電話機上に不適切にインストールされたアプリケーションがあると、正常に動作しなかったり、深刻なエラーが生じたりすることがあります。これらのアプリケーションと付随のデータや設定は、すべて電話機からアンインストールする必要があります。

4. ロック解除パターンの使用

ロック解除パターンを設定して、電話機のセキュリティを保護します。 > > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[表示]**タブ > **[画面のロック]** > **[画面ロックを選択]** > **[パターン]**の順にタップします。 画面のロック解除パターンの描画方法について説明する一連の画面が表示されます。 ロック解除パターンを忘れたときの安全対策として、バックアップPINを作成する必要があります。

注意：Googleアカウントを作成してからロック解除パターンを設定し、ロックパターンを作成するときに作ったバックアップPINを忘れないようにしてください。

お知らせ

パターン ロックを使用する場合の注意事項

設定したロック解除のパターンを覚えておくことは非常に重要です。 間違ったパターンを5回実行すると、電話機にアクセスできなくなります。 ロック解除のパターン、PIN、パスワードは、5回まで入力することができます。 5回とも間違っていた場合には、30秒後に再試行できます。

ロック解除パターン、PIN、またはパスワードを思い出せない場合

<パターンを忘れた場合>

電話機上でGoogleアカウントにログインし、5回正しいパターンを入力できなかった場合、画面下部の**[パターンを忘れましたか？]** ボタンをタップします。 次に、Googleのアカウントでログインするか、またはパターンロックを作成するときに入力したバックアップPINを入力する必要があります。

電話機上でGoogleアカウントを作成していない場合や、バックアップPINを忘れた場合は、ハードリセットを実行する必要があります。

<PINまたはパスワードを忘れた場合>

PINまたはパスワードを忘れた場合は、ハード リセットを実行する必要があります。

注意：ハード リセットを実行すると、ユーザー アプリケーションおよびユーザー データがすべて削除されます。

注意：Googleアカウントにログインしておらず、ロック解除パターンを忘れた場合は、バックアップPINを入力する必要があります。

5. ハード リセットの実行（工場出荷状態へのリセット）

電話機が復元しない場合は、以下の手順でハードリセット（工場出荷状態へのリセット）を実行して初期化します。

1 電源をオフにします。
2 電話機の電源キーと音量を下げるキーを同時に押し続けます。
3 LGロゴが画面に表示されたら両キーより指を外し、3秒以内に電源キーのみあらためて押し続けます。
4 「Factory data reset」画面が表示されたら、電源キーから指を外します。
5 音量を下げるキーを1回押して「YES」を選択し(選択された文字の周りは灰色になります)、電源キーを押すと確認の画面に切り替わります。
6 確認の画面でも音量を下げるキーを1回押して「YES」を選択し、電源キーを押すとハードリセットが実行されます。

お知らせ
ハード リセットを実施すると、ユーザー アプリケーション、ユーザー データ、およびDRMライセンスがすべて削除されます。ハード リセットを実行する前に、重要なデータをバックアップしてください。

6. アプリケーションの開閉および切り替え

Androidでマルチタスクを行うのは簡単です。複数のアプリケーションを同時に実行できます。アプリケーションを開く前に、別のアプリケーションを閉じる必要はありません。いくつかのアプリケーションを開いたまま、使用したり切り替えたりできます。Androidは、必要に応じて各アプリケーションを停止または開始し、待機状態のアプリケーションが不必要にリソースを消費しないように管理します。

1 **ホームキー** を押し続けます。 最近使用したアプリケーションのリストが表示されます。
2 開きたいアプリケーションをタップします。 この操作を行っても、それまでに電話機でバックグラウンドで実行されているアプリケーションは停止しません。 使用後、アプリケーションを終了するには、**戻るキー** をタップします。

• アプリケーションを停止するには、最近使用したアプリケーションのリストで[**タスク**

マネージャー]をタップしてから、[**停止**]または[**すべて停止**]をタップします。

- 最近使用したアプリリストからアプリを削除するには、アプリのプレビューを左または右にスワイプします。 アプリをすべて削除するには、[**すべて消去**]をタップします。

7. [メディア同期（MTP）]を使用した音楽、写真、およびビデオの転送

1 ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[ストレージ]**の順にタップし、ストレージメディアを確認します。
2 USBケーブルを使用して、電話機をPCに接続します。
3 **[USB接続方法の選択]**が電話機の画面に表示されるので、**[メディア同期(MTP)]**オプションを選択します。
4 PCのメモリフォルダーを開きます。 PCの大容量ストレージコンテンツを確認し、PCから電話機のメモリフォルダーへ、または電話機のメモリフォルダーからPCへ、ファイルを転送することができます。

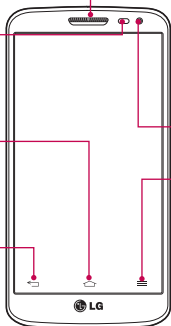
8. 電話機を垂直に保つ

この電話機は、通常の電話機と同じように垂直に持って使用します。 この電話機には内部アンテナが搭載されています。 電話機の裏面を傷つけたり破損したりしないように注意してください。損傷すると性能に影響する可能性があります。
通話やデータを送受信するときは、アンテナのある電話機の下部を持たないようにしてください。 下部を持つと、通話品質に影響することがあります。

9. 画面がフリーズした場合

画面がフリーズしたときや、操作しようとしても電話機が反応しないときは、
電源/ロックキーを10 秒間長押しして、電話機の電源をオフにします。 問題が解決しない場合は、サービス センターにお問い合わせください。

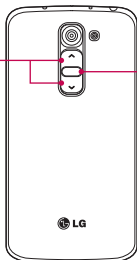
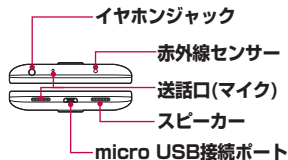
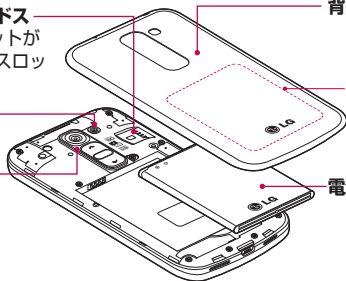
電話機の基本説明

本機の概要

注記：近接センサー
通話中は、電話機が耳のそばにあることを近接センサーが感知して、自動的にバックライトをオフにし、タッチスクリーンをロックします。 この機能によって電池パックが長持ちするほか、通話中に誤ってタッチスクリーンをアクティブにすることがなくなります。

⚠お知らせ
電話機の上に重たいものを置いたり座ったりすると、LCDやタッチスクリーンの機能を損なう可能性があります。 近接センサー部を保護フィルムで覆わないでください。 フィルムで覆うと、センサーが正常に機能しないことがあります。

電話機の基本説明

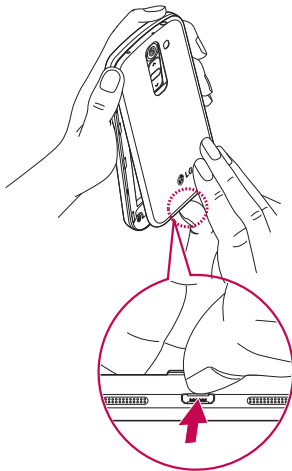
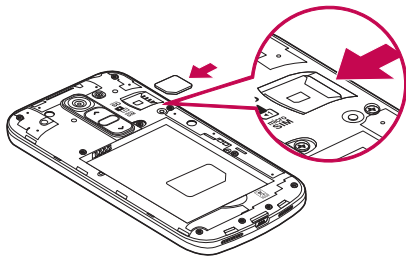
音量キー

- [ホーム]画面：着信音の音量を制御します。
- 通話中：レシーバーの音量を制御します。
- 曲の再生中：音量を連続的に制御します。
- 画面がオフのとき：
  - 上方向に長押しすると、QuickMemoが起動します。
  - 下方向に長押しすると、カメラが起動します。

お知らせ

電話機のNFCタッチポイントを損傷しないよう、注意してください。NFCタッチポイントはNFCアンテナの一部です。

SIMカードおよび電池パックの取り付け

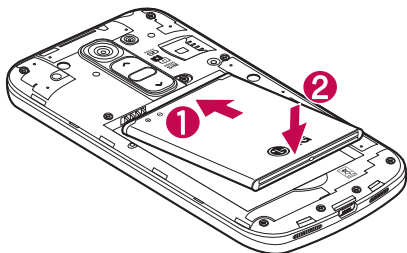
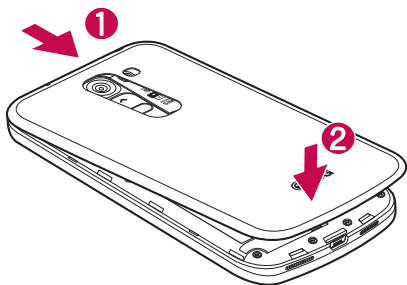
電話機を使用する前に、電話機をセットアップする必要があります。 SIMカードと電池パックを取り付ける方法は、次のとおりです。「UIMカード」=「SIMカード」

1 背面カバーを取り外すために、電話を片手でしっかりと保持します。 図に示すように、もう片方の手の親指で背面カバーを引き上げます。

2 図に示すように、SIMカードをスロットに差し込みます。 カードの金色の接続部が下を向いていることを確認してください。

お知らせ

- SIMカード／microSDカードスロットは二重になっています。SIMカードは下の部分ですので、microSDカードスロットに間違って挿入しないように注意してください。
- 無理にSIMカードを押し込まないように注意してください。

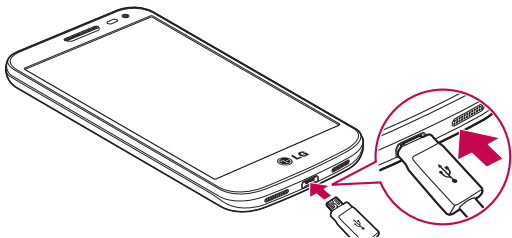
メモ：

SIMカードを装着しない状態で初期設定をした場合、一部のアプリがホーム画面に表示されない場合があります。
その場合は、SIMカードを装着した状態で再起動を行ってください。

3 電話機の金色の接触端子と電池パックが重なるようにして電池パックを差し込み（1）、押し込みます（2）。

4 背面カバーのカメラ側の爪をはめ合せさせ（1）、カチッと音がするまで押し込みます（2）。

電話機の充電

電池パックの充電には、充電器を使用します。 USBケーブルで接続すれば、PCを使用して電話機を充電することも可能です。

お知らせ
LG公認の充電器、電池パック、ケーブルのみを使用してください。非公認の充電器やケーブルを使用すると、充電速度が遅くなったり、低速な充電速度に関するポップアップメッセージが表示されたりする場合があります。また、公認されていない充電器またはケーブルは電話機の爆発や損傷の原因となり、保証の対象外となることがあります。

充電器コネクタは電話機の下部にあります。 充電器を挿入し、プラグをコンセントに差し込みます。

メモ：
- バッテリを長持ちさせるには、最初に電池パックを完全に充電する必要があります。
- 充電中は、電話機の背面カバーを開けないでください。

メモリカードの使用

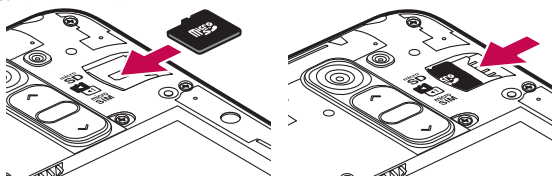
この電話機では、最大32 GBのmicroSD™またはmicroSDHC™メモリカードを使用することができます。 これらのメモリカードは、携帯電話や他の超小型機器向けに特別に設計され、音楽、プログラム、ビデオ、写真などのリッチメディア ファイルを保存して電話機で使用する場合に最適です。

メモリカードを挿入するには

メモリカードをスロットに挿入します。 金色の接続部が下を向いていることを確認してください。

メモリカードを安全に取り出すには

 > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ **>** **[ストレージ]** > **[SDカードのマウント解除]**の順にタッチします。

メモ：

- 電話機と互換性のあるメモリカードのみを使用してください。 互換性のないメモリカードを使用すると、カードや電話機が損傷したり、メモリカードに保存されているデータが損なわれたりすることがあります。
- この電話機はFAT32を採用しているため、1ファイルの最大サイズは4 GBです。
- 無理にmicroSDカードを押し込まないように注意してください。

お知らせ

電話機の電源がオンの状態で、メモリカードを出し入れしないでください。カードを出し入れすると、メモリカードや電話機が損傷したり、メモリカードに保存されているデータが損なわれたりすることがあります。

メモリカードを初期化するには

メモリカードは既に初期化されていることがあります。 初期化されていない場合は、使用する前に初期化する必要があります。

注記：初期化するとメモリカード上のすべてのファイルが削除されます。

1 ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[ストレージ]**の順にタッチします。
2 **[SDカードのマウント解除]**をタッチします。
3 **[SDカードのデータを消去]** > **[SDカードのデータを消去]** > **[実行する]**の順にタッチします。
4 パターン ロックを設定している場合は、パターン ロックを入力してから**[実行する]**を選択します。

メモ：メモリカードにコンテンツが保存されている場合、初期化によってすべてのファイルが削除されるため、フォルダー構造が変わることがあります。

画面のロックおよびロック解除

電話機をしばらく使用しないと、画面が自動的にオフになりロックされます。 これは、誤ってタップしないようにするためと、電池パックの電力を節約するためです。

電話機を使用していないときは、**電源/ロックキー** ⬭ を押して電話機をロックします。

画面をロックしたときに実行中のプログラムがあると、設定後も[ロック]モードで実行されている可能性があります。 不要な電力消費を避けるために、[ロック]モードにする前にすべてのプログラムを終了することをお勧めします（例：通話、Webアクセス、データ通信）。

電話機のスリープを解除するには、**電源/ロックキー** ⬭ を押します。 ロック画面が表示されます。 ロック画面をタッチして任意の方向にスライドすると、ホーム画面のロックが解除されます。 最後に表示していた画面が開きます。

タッチスクリーンのヒント

電話機を操作する方法について、いくつかのヒントをご紹介します。

タップまたはタッチ – 指先で1回タップすると、アイテム、リンク、ショートカット、ソフウェアキーボードの文字が選択されます。

長押し – アイテムを長押しするには、画面上のアイテムをタップし、アクションが生じるまで指を放さないようにします。 たとえば、連絡先の使用可能なオプションを開くには、ショートカットメニューが開くまで、連絡先リストの連絡先にタッチし続けます。

ドラッグ – アイテムをタッチしたまま、指を浮かさずに目的の位置まで画面上を移動します。 ホーム画面のアイテムをドラッグして、再配置することができます。

スワイプまたはスライド – スワイプまたはスライドするには、アイテムにタップしたらすぐに（アイテムをドラッグしないようにするため）、画面の表面を横切るように指をすばやく動かします。 たとえば、リストをスクロールするには、画面を上または下にスライドし、別のホーム画面を参照するには、左から右（およびその逆）にスワイプします。

ダブルタップ – ダブルタップすると、Webページや地図がズーム表示されます。 たとえば、Webページのセクションをすばやくダブルタップすると、そのセクションは画面の幅に合わせて調整されます。 また、画像を見ているときにダブルタップすると、ズームインおよびズームアウトできます。

ピンチによるズーム – Webブラウザー、地図、または画像の閲覧中に、人差し指と親指でつまんだり広げたりすると、ズームインまたはズームアウトできます。

画面の回転 – 多くのアプリケーションやメニューで、電話機の物理的な向きに合わせて画面の向きが調整されます。

メモ：
- アイテムを選択するには、そのアイコンの中央をタップします。
- 強く押しすぎないようにしてください。タッチスクリーンは感度が高いため、軽くタップするだけで感知します。
- 指先を使って希望の選択項目をタップします。 他のキーをタップしないように注意してください。

ホーム画面

ホームスクリーン

ホーム画面は、多くのアプリケーションや機能を起動する場所であり、アプリケーションショートカットやGoogleのウィジェットなどを追加すれば、情報やアプリケーションに簡単にアクセスできるようになります。 ホーム画面は、[⌂] をタップするとどのメニューからでもアクセスできる、デフォルトホームです。

ステータスバー
時間、電波強度、バッテリーの状態、通知アイコンなど、電話機のステータス情報を表示します。

ウィジェット
ウィジェットは、[アプリ]画面、ホーム画面、または拡張ホーム画面からアクセスできる、独立したアプリケーションです。 ショートカットとは異なり、ウィジェットはオンスクリーンアプリケーションとして表示されます。

アプリケーションアイコン
（アプリケーション、フォルダーなどを）開いて使用するには、そのアイコンをタップします。

場所インジケーター
現在表示しているホーム画面キャンバスを示します。

クイックキーエリア
登録している機能に、任意のホーム画面キャンバスからワンタッチでアクセスできます。

拡張ホーム画面

オペレーティングシステムが複数のホーム画面キャンバスに対応しているため、より多くのアイコン、ウィジェット、その他を追加できます。

▶ ホーム画面上で指を左右にスライドします。

ホーム画面のカスタマイズ

ホーム画面は、アプリやウィジェットを追加したり、壁紙を変更したりしてカスタマイズできます。

ホーム画面にアイテムを追加するには

1 ホーム画面の何もない場所を長押しします。
2 [追加モード]メニューで、追加するアイテムを選択します。 追加したアイテムがホーム画面に表示されます。
3 そのアイテムを希望の場所までドラッグします。

ヒント： [アプリ]メニューからホーム画面にアプリケーションアイコンを追加するには、追加するアプリケーションを長押しします。

ホーム画面からアイテムを削除するには

▶ **[ホームスクリーン]** > 削除するアイコンを長押しする > にドラッグ

クイックキーとしてアプリケーションを追加するには

▶ [アプリ]メニューまたはホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチしたまま、クイックキーエリアにドラッグします。

クイックキーエリアからアプリケーションを削除するには

▶ 削除するクイックキーをタッチしたまま、 にドラッグします。

メモ： **アプリ**キーは削除できません。

ホーム画面上のアプリケーションアイコンをカスタマイズするには

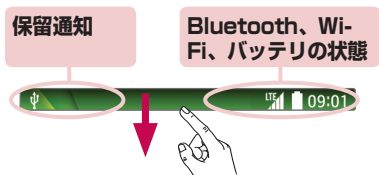
1 アプリケーションアイコンを長押しします。 その後、そのままの位置で指を離すと、アプリケーションの右上に編集アイコン が表示されます。
2 アプリケーションアイコンをもう一度タップし、目的のアイコンのデザインとサイズを選択します。
3 **[OK]**をタップして、変更を保存します。

最近使用したアプリケーションに戻るには

1 ⌂ を長押しします。 画面に最近使用したアプリケーションのアイコンを含むポップアップが表示されます。
2 アイコンをタップしてアプリケーションを開きます。 または、 ↩ をタップして前画面に戻ります。

通知パネル

通知は、新着メッセージ、カレンダーの予定、アラームだけでなく、通話中などに発生したイベントもお知らせします。
通知が到着すると、そのアイコンが画面最上部に表示されます。 保留通知のアイコンは左に、Wi-Fiやバッテリの残量などのシステムアイコンは右に表示されます。

メモ：利用可能な表示は、地域やサービスプロバイダーによって異なる場合があります。

通知パネルを開く

ステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが開きます。

クイック設定アイコン欄

クイック設定アイコンをタップすると、その機能のオン/オフが切り替わります。その機能の設定メニューにアクセスするには、キーを長押しします。その他のクイック設定アイコンを表示するには、左右にスワイプします。設定アイコンを削除、追加、再配置するには、 をタップします。

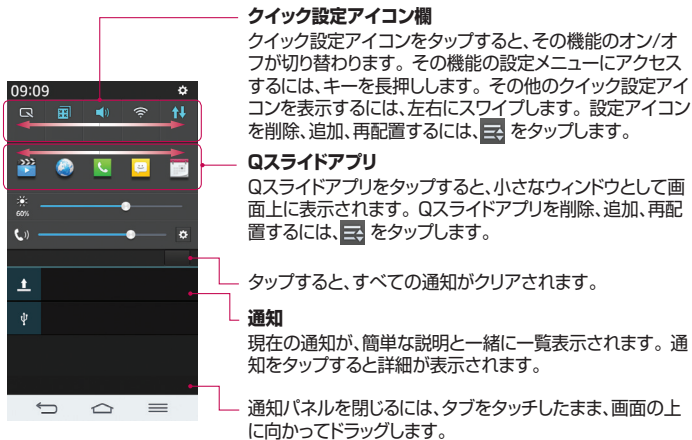
Qスライドアプリ

Qスライドアプリをタップすると、小さなウィンドウとして画面上に表示されます。Qスライドアプリを削除、追加、再配置するには、 をタップします。

タップすると、すべての通知がクリアされます。

通知

現在の通知が、簡単な説明と一緒に一覧表示されます。通知をタップすると詳細が表示されます。

通知パネルを閉じるには、タブをタッチしたまま、画面の上に向かってドラッグします。

ステータスバー上のインジケーターアイコン

インジケーターアイコンは、画面上部のステータスバーに表示され、不在着信、新着メッセージ、カレンダーの予定、電話機の状態などを報告します。

08:59

画面上部に表示されるアイコンは、電話機のステータスに関する情報を提供します。 下の表に表示されているのは、ごく一般的なアイコンの一部です。

ホーム画面

アイコン	説明
	SIMカードなし
	ネットワーク接続なし
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワークに接続中
	有線ヘッドセットを接続中
	通話中
	不在着信あり
	Bluetooth機能ON
	NFC機能ON
	システム警告
	アラーム設定済み
	留守電あり
	新着メッセージ（SMS）あり
	音楽を再生中

アイコン	説明
	サイレント（バイブレートなし）
	バイブレートのみ
	完全充電済み
	充電中
	USBケーブル経由で電話をPCに接続中
	データダウンロード中
	データアップロード中
	GPS機能ON
	データ同期中
	新着Gmailメッセージあり
	新着ハングアウトメッセージあり
	入力方法の選択
	Wi-Fi テザリング使用可能

メモ：ステータスバーのアイコンの位置は、機能やサービスによって変わる場合があります。

ソフウェアキーボード

ソフウェアキーボードを使用して、テキストを入力できます。 ソフウェアキーボードは、テキスト入力が必要な画面で自動的に表示されます。 また、テキストを入力するテキストフィールドをタップすれば、キーボードを手動で表示できます。

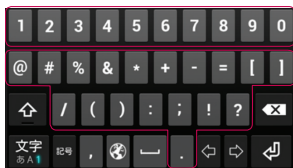
キーパッドの使用とテキストの入力

一度タップすると、次に入力する文字が大文字になります。 ダブルタップすると、すべての文字が大文字になります。

abc タップすると、アルファベットと記号のキーボードに切り替わります。

タップすると、スペースが挿入されます。

タップすると、新しい行が作成されます。

タップすると、前の文字が削除されます。

数字キー

タッピングするキーに表示されている数字を入力します。

記号キー

タッピングするキーに表示されている記号を入力します。

アクセント付きの文字の入力

入力言語にフランス語またはスペイン語を選択すると、フランス語またはスペイン語の特殊文字（例：「á」）を入力できます。

たとえば、「á」を入力する場合、"a"キーを長押しすると、ズームインキーが拡大表示され、異なる言語の文字が表示されます。

その中から希望の特殊文字を選択します。

Googleアカウントのセットアップ

電話機の電源を初めて入れたときには、ネットワークをアクティブにし、Googleアカウントにサインインして、特定のGoogleサービスの利用方法を設定できます。

Googleアカウントをセットアップするには

- セットアップ画面からGoogleアカウントにサインインします。
  または
- ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブの順にタップして**Gmail**などのGoogleアプリケーションを選択し、**[新しいアカウント]**を選択して新しいアカウントを作成します。

Googleアカウントを持っている場合は、**[既存のアカウント]**をタップし、Eメールアドレスとパスワードを入力して、▶ をタップします。

電話機でGoogleアカウントをセットアップすると、その電話機はWeb上のGoogleアカウントと自動的に同期します。

Web上のアプリケーションやサービスの連絡先、Gmailのメッセージ、カレンダーの予定、およびその他の情報が、電話機上の情報と同期されます （同期される内容は各自の同期設定によって異なります）。

サインイン後は、電話上でGmailを使用したり、Googleのサービスを活用したりすることができます。

ネットワークおよび電話機への接続

Wi-Fi

Wi-Fiを使用すると、ワイヤレス アクセス ポイント（AP）の通信範囲内で高速インターネット アクセスを使用できます。 Wi-Fi経由のワイヤレス インターネットを利用できます。

Wi-Fiネットワークへの接続

電話機でWi-Fiを使用するには、ワイヤレスアクセスポイントまたは「公衆無線LAN」にアクセスする必要があります。 アクセス ポイントの中にはオープンなものがあり、簡単に接続できます。 一方、隠されているものやセキュリティ機能を使用するものもあります。この場合は、この様なポイントに接続できるように電話を構成する必要があります。

電池パックを長持ちさせるためには、使用していないときはWi-Fiをオフにしてください。

メモ：Wi-Fiの範囲外にいるときや、Wi-Fiを**オフ**に設定しているときは、携帯電話事業者からモバイルデータの使用に対して追加料金が課されることがあります。

Wi-FiをオンにしてWi-Fiネットワークに接続するには

1 ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブ > **[Wi-Fi]**の順にタップします。
2 **[Wi-Fi]**を**[ON]**に設定してオンにし、利用可能なWi-Fiネットワークのスキャンを開始します。
3 [Wi-Fi]メニューをもう一度タップし、範囲内にあるアクティブなWi-Fiネットワークのリストを確認します。
   - セキュリティ保護されたネットワークにはロック アイコンが付いています。
4 ネットワークをタップして接続します。
   - ネットワークがセキュリティ保護されている場合は、パスワードその他の認証情報の入力を求めるプロンプトが表示されます （詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください）。
5 ステータス バーに、Wi-Fiの状態を示すアイコンが表示されます。

Bluetooth

Bluetoothを使用してデータを送信できますが、他の多くの携帯電話のように
Bluetoothメニューからではなく、対応するアプリケーションを実行して送信します。

メモ：
- LGは、Bluetoothワイヤレス機能を使用して送受信されるデータの損失、傍受、誤使用に関する責任を負いません。
- 適切にセキュリティ保護された信頼できる電話機との間でのみデータの共有や受信を行ってください。 電話機の間に障害物があると、操作可能な距離が短くなることがあります。
- 一部の電話機、特にBluetooth SIGによってテストまたは認定されていない電話機は、お使いの電話機と互換性がない場合があります。

Bluetoothをオンにして電話をBluetooth電話機とペアリングするには

電話機を接続する前に別の電話機とペアリングする必要があります。

1. [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブの順にタップし、**[Bluetooth]**を**[ON]**に設定します。
2. **[Bluetooth]**メニューをもう一度タップします。 電話機を表示するオプションと電話機を検索するオプションが表示されます。 ここで**[電話機の検索]**をタップし、Bluetoothの範囲内にある電話機を表示します。
3. ペアリングする電話機をリストから選択します。

ペアリングが正常に終了すると、電話機が相手の電話機に接続されます。

メモ：一部の電話機（特にヘッドセットやハンズフリーのカー キットなど）では Bluetooth PINが0000などに固定されていることがあります。 相手の電話機にPINが設定されている場合は、そのPINを入力する必要があります。

Bluetoothワイヤレス機能を使用したデータの送信

1. 連絡先、カレンダーの予定、メディアファイルなどのファイルまたはアイテムを、適切なアプリケーションまたは**[ダウンロード]**から選択します。
2. Bluetoothを使用してデータを送信するオプションを選択します。

メモ：オプションの選択方法は、データの種類によって異なることがあります。

3. Bluetooth対応電話機を検索してペアリングします。

Bluetoothワイヤレス機能を使用したデータの受信

1 [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブの順にタップし、**[Bluetooth]**を**[ON]**に設定します。
2 もう一度**[Bluetooth]**メニューをタップし、画面上部にあるチェックボックスをオンにして、この電話機が他の電話機に表示されるようにします。

メモ：この電話機が表示される時間を選択するには、[メニュー] > **[検出可能時間のタイムアウト]**の順にタップします。

3 **[ペアリング]**を選択し、電話機からデータを受信することを確認します。

電話機のデータ接続の共有

USBテザリングおよびポータブルWi-Fi公衆無線LANは、利用できるワイヤレス接続がない場合に非常に役立ちます。 電話機のモバイル データ接続をUSBケーブル経由で1台のコンピュータと共有できます（USBテザリング）。 また、電話機をポータブルWi-Fi公衆無線LANにすれば、一度に複数の電話機と電話機のデータ接続を共有できます。
電話機がデータ接続を共有しているときは、ステータス バーおよび通知パネル（続行中の通知として）にアイコンが表示されます。
サポートされているオペレーティング システムやその他の詳細など、テザリングおよびポータブル 公衆無線LANに関する最新情報については、http://www.android.com/tetherをご覧ください。

電話機のデータ接続をポータブルWi-Fi公衆無線LANとして共有するには

1 [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブ > **[テザリングとネットワーク]**の順にタップし、**[Wi-Fiテザリング]**スイッチを有効にします。
2 パスワードを入力し、**[保存]**をタップします。

ヒント： PC上でWindows 7、8、8.1または最近配信されたLinuxの特定の派生モデル（Ubuntuなど）を実行している場合、通常はテザリングのためにPCをセットアップする必要はありません。 ただし、以前のバージョンのWindowsやその他のオペレーティングシステムを実行している場合は、USB経由でネットワーク接続を確立するために、PCのセットアップが必要な場合があります。 USBテザリングをサポートするオペレーティング システム、およびその設定方法の最新情報については、http://www.android.com/tetherにアクセスしてください。

ポータブル 公衆無線LANの名前変更またはセキュリティ保護

電話機のWi-Fiネットワーク名（SSID）を変更したり、Wi-Fiネットワークをセキュリティで保護したりできます。

1 [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブ > **[テザリングとネットワーク]** > **[Wi-Fiテザリング]**の順にタップします。
2 **[Wi-Fiテザリング設定]**をタップします。
   - **[Wi-Fiテザリング設定]**ダイアログボックスが開きます。
   - Wi-Fiネットワークのスキャン時に、他の電話機に表示される**ネットワークSSID**（名前）を変更できます。
   - また、**[セキュリティ]**メニューをタップし、事前共有鍵（PSK）を使用するWPA2（Wi-Fi Protected Access 2）セキュリティで、ネットワークを設定することもできます。
   - **[WPA2 PSK]**セキュリティーオプションをタッチすると、**[Wi-Fiテザリング設定]**ダイアログボックスにパスワードフィールドが追加されます。 パスワードを入力すると、コンピュータまたはその他の電話機で電話機の公衆無線LANに接続する際、パスワードを入力する必要があります。 **[セキュリティ]**メニューの**[Open]**を設定して、Wi-Fiネットワークのセキュリティを解除することができます。
3 **[保存]**をタップします。

注意！ セキュリティーオプションを[OPEN]に設定すると、他人によるオンラインサービスの不正利用を防止できなくなり、追加料金が発生する可能性があります。 不正利用を防止するために、セキュリティーオプションを有効にしておくことをお勧めします。

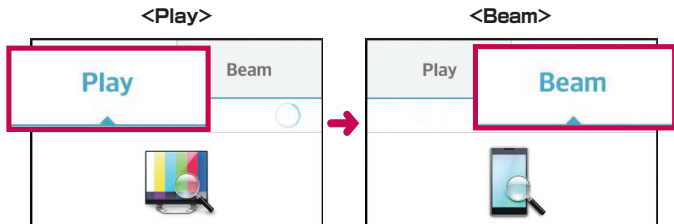
Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directは、アクセスポイントを使わない、Wi-Fi対応電話機間でのダイレクト接続をサポートします。 Wi-Fi Directはバッテリーの使用量が多いため、Wi-Fi Directの使用中は電話機を充電器に接続しておくことをお勧めします。 事前にWi-Fi/Wi-Fi Directedネットワークを調べて、ユーザーが同じネットワークに接続していることを確認してください。

SmartShare

SmartShare機能は、ギャラリー、音楽、動画などのアプリケーションで簡単に使用できます。

さまざまな電話機でコンテンツを楽しむ
電話機のコンテンツは、さまざまな電話機と共有できます。 をタップすると、ギャラリー、音楽、動画、ThinkFree Viewerのコンテンツを共有します。

再生/送信
Play：TVやBluetoothスピーカーなどでコンテンツを再生できます。
Beam：BluetoothおよびSmartShare Beam対応電話機にコンテンツを送信できます。
• **SmartShare Beam：**Wi-Fi Direct経由でコンテンツ機能を高速転送します。

近くにある電話機のコンテンツを楽しむ

近くにある電話機（PC、NAS、モバイル電話機など）のコンテンツを、**ギャラリー**、**音楽**、**動画**の各アプリで楽しめます。

電話機の接続
自分の電話機や、同じWi-Fiネットワーク内にあるその他のDLNA対応電話機を接続できます。

他の電話機を検索する
1 [近くの電話機]をタップすると、DLNA対応電話機を確認できます。

2 電話機に接続すると、コンテンツを表示できます。

USBケーブルでのPC接続

USB接続モードで、USBケーブルを使用して電話機をPCに接続する方法を説明します。

USB大容量のストレージ モードを使用した音楽、写真、ビデオの転送

1 USBケーブルを使用して電話機をPCに接続します。
2 PCにLG Android Platform Driverがインストールされていない場合は、手動で設定を変更する必要があります。 **[システム設定] > [一般]**タブ **> [PC接続] > [USB接続方法の選択]**の順に選択してから、**[メディア同期(MTP)]**を選択します。
3 これで、PCで大容量ストレージの内容を確認して、ファイルを転送できるようになりました。

Windows Media Playerとの同期

Windows Media PlayerがPCにインストールされていることを確認します。

1 USBケーブルを使用して、Windows Media PlayerがインストールされているPCに電話機を接続します。
2 [**メディア同期(MTP)**]オプションを選択します。 接続されると、PCにポップアップ ウィンドウが表示されます。
3 Windows Media Playerを開いて音楽ファイルを同期します。
4 ポップアップ ウィンドウで自分の電話機の名前を編集または入力します（必要な場合）。
5 目的の音楽ファイルを選択して同期リストにドラッグします。
6 同期を開始します。

• Windows Media Playerと同期するためには、次の要件を満たす必要があります。

項目	要件
OS	Microsoft Windows Vistaまたはそれ以降
Window Media Playerのバージョン	Windows Media Player 10以降

通話

1 をタップして、キーパッドを開きます。
2 キーパッドを使用して数字を入力します。 数字を削除するには、 をタップします。
3 発信するには、 をタップします。
4 通話を終了するには、**[終了]**アイコン をタップします。

ヒント： 国際電話を発信するために「+」を入力するには、 0+ をタッチし続けます。

連絡先への発信

1 をタップして、連絡先を開きます。
2 連絡先リストをスクロールするか、**[連絡先を検索]**をタップして発信する連絡先の最初の文字をいくつか入力します。
3 リストの中から、発信する をタップします。

着信の応答と拒否

ロックされた状態で着信した場合、着信に応答するには、 を任意の方向にスワイプします。

着信を拒否するには、 を任意の方向にスワイプします。
メッセージを送信する場合は、**[応答拒否メッセージ]**アイコンを任意の方向にスワイプします。

ヒント： 応答拒否メッセージ
この機能を使用すると、すぐにメッセージを送信できます。 会議中、着信を拒否すると同時にメッセージを伝える必要がある場合に便利です。

通話音量の調整

通話中に音量を調整するには、電話機の背面にある音量を上げる/下げるキーを使用します。

三者間通話の発信

1 最初の通話の途中で > **[別の電話を追加]**の順にタップし、番号をダイヤルします。 また、 をタップして最近ダイヤルした番号のリストにアクセスしたり、 をタップして発信する連絡先を検索したりすることもできます。
2 発信するには、 をタップします。
3 両方の通話が、通話画面に表示されます。 最初の通話はロックされ、保留になります。
4 通話を切り替えるには、表示されている番号をタップします。 また、グループ通話をするには、 **[グループ通話]**をタップします。
5 通話中の通話を終了するには、**[終了]**をタップするか、 をタップして通知バーを下方向にスライドし、**[通話を終了]**アイコン を選択します。

メモ：
- 通信事業者または、国によってはご利用いただけない機能です。
- それぞれの通話に料金が課金されます。

通話ログの表示

ホーム画面で をタップし、**[通話履歴]**タブ を選択します。
発信通話、着信通話、不在着信を含めて、すべての通話のリストが表示されます。

ヒント：
- 通話履歴をタップすると、その通話の日時と通話時間が表示されます。
- 記録されている項目をすべて削除するには、 をタップした後、**[すべて削除]**をタップします。

通話設定

着信転送や通信事業者が提供するその他の特殊な機能など、電話機の通話設定を行うことができます。

1 ホーム画面で、 をタップします。
2 をタップします。
3 **[通話設定]**をタップして、設定するオプションを選択します。

連絡先

電話機に連絡先を追加します。また、これらの連絡先を、Googleアカウントの連絡先や、連絡先の同期をサポートするその他のアカウントの連絡先と同期します。

連絡先の検索

ホーム画面での操作

1 をタップして、連絡先を開きます。
2 **[連絡先を検索]**をタップして、キーボードで連絡先の名前を入力します。

新しい連絡先の追加

1 をタップし、新しい連絡先の番号を入力して、 をタップします。 **[連絡先に追加]** > **[連絡先を新規登録]**の順にタップします。
2 新しい連絡先に画像を追加する場合は、画像領域をタップします。**[写真を撮影]**の**[ギャラリーから選択]**を選択します。
3 をタップして、連絡先の種類を選択します。
4 連絡先情報の項目をタップして、連絡先の詳細情報を入力します。
5 **[保存]**をタップします。

お気に入りの連絡先

よく電話をかける連絡先は、お気に入りに分類できます。

お気に入りへの連絡先の追加

1 をタップして、連絡先を開きます。
2 詳細を表示するには、連絡先をタップします。
3 連絡先名の右側にある星をタップします。 星の色が黄色に変わります。

お気に入りリストからの連絡先の削除

1 をタップして、連絡先を開きます。
2 タブをタップし、詳細を表示する連絡先を選択します。
3 連絡先名の右側にある黄色い星をタップします。 星の色がグレーに変わり、連絡先がお気に入りから削除されます。

グループの作成

1 をタップして、連絡先を開きます。
2 **[グループ]**をタップし、 をタップします。 **[新しいグループ]**を選択します。
3 新規グループの名前を入力します。 新規作成するグループに着信音を設定することもできます。
4 **[保存]**をタップして、グループを保存します。

メモ： グループを削除しても、そのグループに割り当てられた連絡先は消失しません。 アドレス帳の中に残ります。

メッセージ

この電話機では、SMSが直感的で使いやすいメニューに統合されています。

お知らせ：メッセージを、デフォルトのSMSアプリとして設定する必要があります。 デフォルトのSMSアプリとして設定しない場合、メッセージ機能の一部が制限されます。

メッセージの送信

1 ホーム画面で をタップし、 をタップして空白のメッセージを開きます。
2 連絡先名または連絡先番号を**[To]**に入力します。 連絡先名を入力すると、一致する連絡先が表示されます。 表示された受信者をタップすることができます。 また、複数の連絡先を追加できます。

メモ：メッセージの送信先ごとに、テキストメッセージの送信料が課金されます。

3 **[メッセージ入力]**をタップして、メッセージの作成を開始します。
4 をタップして、[オプションメニュー]を開きます。**[クイックメッセージ]**、**[顔文字を挿入]**、**[予約送信]**、**[破棄]**から選択します。
5 メッセージを送信するには、**[送信]**をタップします。
6 返信は画面に表示されます。 確認して更にメッセージを送信すると、メッセージ スレッドが作成されます。

お知らせ：
- 言語やSMSのコーディング方式に応じて、半角英数字160文字という制限は国によって変わる場合があります。

スレッド化されるボックス

他のユーザーとの間で送受信したメッセージ（SMS）は、時系列に沿って表示できます。したがって、会話の概要を簡単に確認することができます。

メッセージ設定の変更

この電話機のメッセージ設定は事前に設定されているため、メッセージをすぐに送信できます。 この設定は、必要に応じて変更することができます。

• ホーム画面で**[メッセージ]**アイコンをタップし、 をタップして、**[設定]**をタップします。

Eメール

Eメール アプリケーションを使用して、Gmailなどのサービスから受信したEメールを読むことができます。Eメール アプリケーションは、アカウント タイプとして、POP3、IMAP、およびExchangeをサポートします。
必要なアカウント設定は、サービスプロバイダーまたはシステム管理者から入手できます。

電子メール アカウントの管理

Eメールアプリケーションを初めて起動すると、Eメールアカウントの設定をサポートする、セットアップウィザードが開きます。
最初のセットアップの後、Eメールアプリケーションには、受信ボックスの内容が表示されます。

別の電子メール アカウントを追加する方法:

- ＞ ＞ **[アプリ]**タブ ＞ **[Eメール]** ＞ ＞ **[設定]** **＞** **[アカウントを追加]** の順にタップします。

Eメールアカウントの設定を変更する方法:

- ＞ ＞ **[アプリ]**タブ ＞ **[Eメール]** ＞ ＞ **[設定]** ＞ **[Eメール設定]**の順にタップします。

電子メール アカウントを削除する方法:

- ＞ ＞ **[アプリ]**タブ ＞ **[Eメール]** ＞ ＞ **[設定]**の順にタップします。 ＞ **[アカウントを削除]**の順にタップして削除するアカウントを選択し、**[削除]**をタップして、**[はい]**を選択します。

アカウント フォルダーの操作

＞ ＞ **[アプリ]**タブ ＞ **[Eメール]** ＞ の順にタップし、**[フォルダー]**を選択します。
各アカウントには、[受信トレイ]、[送信トレイ]、[送信済み]、および[下書き]フォルダーがあります。アカウントのサービスプロバイダーがサポートしている機能によっては、その他のフォルダーがある場合もあります。

電子メールの作成と送信

メッセージの作成と送信の方法

1 **Eメール**アプリケーションで をタップします。
2 メッセージの受信者のアドレスを入力します。テキストを入力すると、一致するアドレスが連絡先から提示されます。アドレスが複数ある場合は、セミコロンで区切ります。
3 必要に応じて、 をタップするとCc/Bccを追加することができ、 をタップするとファイルを添付することができます。
4 メッセージのテキストを入力します。
5 をタップします。

ヒント： 受信トレイに新しいEメールが届くと、サウンドまたはバイブレートで通知されます。

カメラ

カメラアプリケーションを起動するには、 > > **[アプリ]**タブ > の順にタップします。

ビューファインダーの画面構成

1. **フラッシュ** – **OFF** 、**ON** ,**オート** から選択します。
2. **カメラ切替** – 背面のカメラと前面のカメラを切り替えます。
3. **撮影モード** – **[ノーマル]、[ダイナミックトーン(HDR)]、[パノラマ]、[連続撮影]、[ビューティーショット]、[タイムキャッチショット]、[スポーツ]**から選択します。
4. **設定** – このアイコンをタップすると、[設定]メニューが開きます。
5. **動画モード** – このアイコンをタップして下方向にスライドすると、動画モードに切り替わります。
6. **撮影ボタン**
7. **ギャラリー** – タップすると、最後に撮影した写真が表示されます。この操作により、ギャラリーにアクセスして、カメラモード時に保存された写真を表示することができます。

メモ： 写真を撮影する前に、カメラのレンズが汚れていないか確認してください。

詳細設定の使用

ビューファインダーで ⚙ をタップすると、詳細オプションが表示されます。 リストをスクロールして、カメラの設定を変更できます。 オプションを選択したら、 ⮌ をタップします。

	次の言葉のいずれかを言うと、写真を撮影します：チーズ、スマイル、LG, 撮ります。
	写真に入る光の量を制御します。
	タップすると、フォーカスモードを選択できます。
W6M	写真の解像度を選択します。 高い解像度を選択すると、ファイル サイズが大きくなります。つまり、メモリに保存できる写真が少なくなります。
	ISO感度は、カメラの光センサーの感度を決定します。 ISOの値が高くなると、カメラの感度も高くなります。 暗い環境でフラッシュを使用できない場合にこの機能が役立ちます。
AWB	さまざまな照明条件において色の品質を改善します。
	写真に芸術的な効果を適用します。
	撮影ボタンを押した後の遅延時間を設定します。 写真にユーザー自身が入る場合に便利です。
	有効にすると、電話機の位置情報に基づいたサービスを使用できます。 **メモ：**この機能は、GPS機能が有効な場合、またはネットワークに接続している場合にのみ利用できます。
	シャッター音を選択します。
	Volume（音量）撮影やズームに使用するかどうかを設定します。
	画像の保存先を選択します。
	機能の操作方法を確認するためにヘルプガイドを開きます。

	カメラの設定をすべて初期設定に戻します。

ヒント:
- カメラを終了すると、ホワイトバランス、色調調整、タイマー、撮影モードなど、設定の一部は初期設定に戻されます。 次の写真を撮影する前に、これらの設定を確認してください。
- [設定]メニューは、ビューファインダーの上に重ねて表示されます。そのため、写真の色調や画質などを変更すると、[設定]メニューの背後に、変更後の画像のプレビューが表示されます。

簡単な写真の撮影

1 **カメラ**アプリケーションを起動し、被写体にカメラを向けます。
2 フォーカスボックスがビューファインダー画面の中央に表示されます。 また、画面上の任意の場所をタップしてその場所に焦点をあわせることができます。
3 カメラの焦点が被写体に合うと、フォーカス ボックスが緑色になります。
4 をタップして写真を撮ります。

タイムキャッチショットモードの使用

シャッターチャンスを逃さないために、 をタップする前から連続写真を5枚撮影するよう、カメラを設定します。

1 **カメラ** アプリケーションを起動します。
2 モード > **[タイムキャッチショット]**の順にタップします。
3 をタップして、写真を撮ります。
4 写真を撮った直前の瞬間を確認するには、カメラ画面の下部にある、画像のサムネイルをタップします。
5 保存する写真を選択し、画面の上部にある をタップします。

写真の撮影後

カメラ画面の下部にある画像のサムネイルをタップすると、最後に撮った写真が表示されます。

	タップすると、SmartShare機能を使用して写真を共有します。
	タップすると、すぐに別の写真を撮影します。
	タップすると、他の人に写真を送信したり、ソーシャルネットワークサービス（SNS)を介して共有したりすることができます。
	タップすると、写真を削除します。

ヒント： SNSアカウントを持っていて、電話機にアカウントを設定している場合、SNSコミュニティと写真を共有できます。

をタップすると、すべての詳細オプションが表示されます。
画像を設定 – その写真を、**ロック画面の背景**、**ホーム画面の壁紙**、**壁紙**、**連絡先の写真**として設定します。
移動 – その写真を他の場所に移動します。
コピー – 選択した写真をコピーして他のアルバムに保存します。
クリップボードにコピー – 写真をコピーしてクリップボードに保管します。
リネーム – 選択した写真の名前を編集します。
左/右に回転する – 左または右に回転します。
トリミング – 写真のクロッピングを実行します。 指を画面上で動かし、トリミングする領域を選択します。
編集 – 写真を表示し、編集します。
スライドショー – 現在のフォルダー内にある写真を自動的に次々と表示します。
位置情報を追加 – 場所の情報を追加します。
ファイル情報 – ファイルの詳細情報を参照します。

ギャラリーでの操作

ギャラリーをタップします。

- 他の写真を表示するには、左右にスクロールします。
- 写真を拡大するには、画面をダブルタップするか、ピンチにてズームします。（縮小するには2本の指を互いに近づけます）

ビデオ カメラ

ビューファインダーの画面構成

❶ **フラッシュ** – **OFF** 、**ON** ,**オート** から選択します。
❷ **カメラ切替** – 背面のカメラと前面のカメラを切り替えます。
❸ **録画モード**– **[ノーマル]**または**[ライブ効果]**から選択します。
❹ **設定** – このアイコンをタップすると、[設定]メニューが開きます。
❺ **カメラモード** – タップして上にスライドすると、カメラモードに切り替わります。
❻ **録画の開始**
❼ **ギャラリー** – タップすると、最後に録画した動画が表示されます。この操作により、ギャラリーにアクセスして、動画モード時に保存された動画を表示できます。

ヒント：
ビデオを録画しているとき、ズーム機能を使用するには、画面上に指を2本置いてピンチします。

詳細設定の使用

ビューファインダーで ⚙ をタップすると、すべての詳細オプションが表示されます。

アイコン	説明
FHD	録画するビデオのサイズ（ピクセルで）を設定します。
	レンズに入る光の量を制御します。 明るさのインジケーターをバーに沿って「-」の方へスライドすると動画が暗くなり、「+」の方へスライドすると明るくなります。
AWB	さまざまな照明条件において色の品質を改善します。
	新しいビューで使用する色調を選択します。
	有効にすると、電話機の位置情報に基づいたサービスを使用できます。 **メモ：**この機能は、GPS機能が有効な場合、またはネットワークに接続している場合にのみ利用できます。
	Volume（音量）キーを録画またはズームのどちらに使用するのかを設定します。
	動画の保存先を選択します。
	機能の操作方法を確認するためにヘルプガイドを開きます。
	カメラの設定をすべて初期設定に戻します。

簡単なビデオの録画

1 **カメラ**アプリケーションを起動し、**[動画モード]**ボタンをスライドします。
2 ビデオ カメラのビューファインダーが画面に表示されます。
3 電話機を持って、動画の被写体にカメラを向けます。
4 録画を開始するには、 をー度タップします。
5 ビューファインダーの左上に赤いライトが点灯し、動画の撮影時間を示すタイマーが表示されます。
6 録画を停止するには、画面上の をタップします。

ヒント：

- – タップすると、動画の録画中に画像をキャプチャします。
- – タップすると、動画の録画が一時停止します。

ビデオの録画後

ビューファインダーで、画面の下部にある動画のサムネイルをタップすると、最後に撮った動画が表示されます。

	タップすると、SmartShare機能を使用して動画を共有します。
	タップすると、すぐに別の動画を撮影します。
	タップすると、他の人に動画を送信したり、ソーシャルネットワークサービス（SNS)を介して共有したりすることができます。
	タップすると、動画を削除します。

ギャラリーでの操作

ギャラリーをタップします。 動画再生アイコン をタップすると、動画が再生されます。

ゲストモード

お客様のプライバシーを保護したり、お子様による一部のアプリケーションの使用を制限したりするには、ゲストモードを使用します。
お使いの電話機を他の人に貸す場合は、表示するアプリケーションを制限できます。
事前に[ゲストモード]に設定し、オプションをカスタマイズしておきます。

メモ：ゲストモードを使用するには、あらかじめパターンロックを設定しておく必要があります。

1 ［ホーム］ > ［アプリ］ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[ゲストモード]**の順にタップします。
2 [ゲストモード] スイッチ ［スイッチ］ をタップして、ゲストモードを有効にします。

ノックコード

画面がオフのときに正しいエリアを正しい順序でタップすると、画面をロック解除できます。

ノックコード機能を有効にするには

1 ［ホーム］ > ［アプリ］ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[表示]**タブ > **[画面のロック]** > **[画面ロックを選択]** > **[ノックコード]**の順にタップします。
2 ロック解除シーケンスを選択する方法を説明する画面が表示されます。 ロック解除シーケンスを忘れたときの安全対策として、バックアップPINを作成する必要があります。

ノックオン

画面をダブルタップすると、画面のオン／オフを切り替えられます。

ノックオン機能を有効にするには

1 ［ホーム］ > ［アプリ］ > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[ジェスチャー]**の順にタップします。

画面がオフになっている場合、画面の中央をすばやくダブルタップすると、画面がオンになります。 画面をオフにするには、各画面のステータスバー（カメラのビューファイ

ンダ以外の場所）またはホーム画面の何もない場所をダブルタップします。

メモ：画面をオンにするときは、近接センサーを覆わないようにしてください。近接センサーを覆うと、画面の中央をダブルタップしても画面がオンにならなくなります。これは、ポケットやバッグの中で誤って電源が入らないようにするためです。

プラグ&ポップ

プラグ&ポップを使用すると、イヤホンをつないでいるときに使用するアプリケーションをすばやく選択できます。

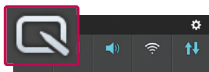
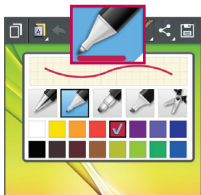
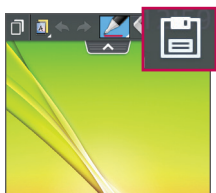
1 イヤホンをつなぎます。

2 アプリケーションパネルが表示され、実行するアプリを選択できます。

メモ： パネルに表示されるアプリケーションを編集し、アプリケーションパネルに表示されないように設定できます。

▶ > > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[一般]**タブ > **[アクセサリー]** > **[イヤホン プラグ&ポップ]**の順にタップします。

Qメモ

Qメモを使用すると、メモを作成したり、スクリーンショットを撮ったりすることができます。撮影した画面に書き込みをして、家族や友達と共有しましょう。

1 ステータスバーをタッチして下方向にスライドし、 をタップします。

2 **[ペンの種類]、[カラー]、[消しゴム]**の中からメニューオプションを選択して、メモを作成します。

3 [編集]メニューの 🖫 をタップし、メモを現在の画面とともに保存します。⮌ をタップすれば、いつでもQメモを終了できます。

メモ：Qメモを使用するときは、指先で操作してください。 爪を使わないようにしてください。

Qメモオプションの使用

Qメモを使用しているとき、簡単に[QuickMenu]オプションを使用できます。

	タップすると、現在のQメモが画面上にテキストオーバーレイとして保持され、引き続き電話機で使用することができます。
	バックグラウンド画面を使用するかどうかを選択します。
	操作を元に戻すか、やり直します。
	ペンの種類とカラーを選択します。

	作成したメモを消去します。
	タップすると、使用可能な任意のアプリケーションを介して、メモを他のユーザーと共有できます。
	現在の画面と一緒に、メモを**ギャラリー**に保存します。

保存したQメモの表示

[ギャラリー]をタップして、**Qメモ**アルバムを選択します。

Qスライド

任意の画面から、メモ帳やカレンダーなどをウィンドウとして、画面内に表示できます。

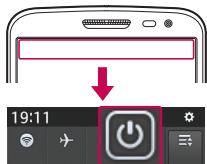
❶		タップすると、Qスライドが終了し、フルウィンドウ表示に戻る
❷		タップすると、透明度が調整される
❸		タップすると、Qスライドが終了する
❹		タップすると、サイズが調整される

1 ステータスバーをタッチして下方向にスライドし、Qスライドアプリケーションをタップするか、Qスライドに対応しているアプリケーションを使用しているときに をタップします。 この機能は、小さなウィンドウとして画面に継続的に表示されます。

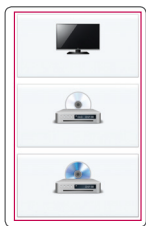
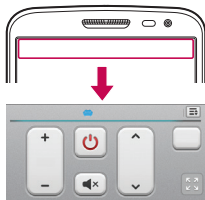
2 電話の発信、Webの閲覧、その他の携帯電話オプションの選択をすることができます。 透明度のバーがフル状態 でない場合は、小さなウィンドウの下にある画面を使用したり、タップしたりすることもできます。

メモ：Qスライド機能は、同時に最大2つのウィンドウ表示をサポートしています。

Qリモート

Qリモートは、この電話機を、自宅のTV、DVD、ブルーレイなどのユニバーサルリモコンに変えます。

1 ステータスバーをタッチして下方向にスライドし、 > **[リモコンを追加]** の順にタップします。

または

 > > **[アプリ]**タブ > **[Qリモート]** > の順にタップします。

2 機器の種類とブランドを選択したら、画面に表示される指示に従って機器を設定します。

3 ステータスバーをタッチして下にスライドし、Qリモート機能を使用します。

メニューキー ≡ をタップし、**[マジックリモート設定]、[リモコン名の編集]、[リモコンの移動]、[リモコンを削除する]、[グループ名の編集]、[設定]、[ヘルプ]**を選択します。

メモ：Qリモートは、通常のリモート制御赤外線（IR）信号と同じ方法で機能します。 Qリモート機能を使用する場合は、電話機上部の赤外線センサーを覆わないよう注意してください。 モデル、製造元、またはサービス会社によっては、この機能がサポートされない場合があります。

マルチメディア

ギャラリー

ギャラリーアプリケーションを起動すると、写真のアルバムや動画を表示できます。

1 [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[ギャラリー]**の順にタップします。
ギャラリーでは、すべての画像と動画を管理、共有することができます。

メモ：
- 電話機にインストールされているソフトウェアによっては、サポートされていないファイル フォーマットがあります。
- エンコードの種類によっては、適切に再生されないファイルがある場合があります。

画像の表示

ギャラリーを起動すると、利用可能なフォルダーが表示されます。 Eメールなど、他のアプリケーションで画像を保存するときは、画像を格納するためにダウンロードフォルダーが自動的に作成されます。 同様に、スクリーンショットをキャプチャすると、スクリーンショット フォルダーが自動的に作成されます。 フォルダーを選択して開きます。
フォルダー内で、画像は作成日順に表示されます。 フルスクリーンで表示するには、画像を選択します。 次または前の画像を表示するには、右または左にスクロールします。

ズーム インとズーム アウト

ズーム イン（拡大）またはズーム アウト（縮小）するには、次のいずれかの方法を使用します。
- ズームインするには、任意の場所をダブルタップします。
- 任意の場所で2本の指を広げると、ズームインします。 ピンチするとズームアウトされ、ダブルタップすると戻ります。

ビデオの再生

プレビューで、ビデオファイルには [再生] アイコンが表示されます。 視聴する動画を選択し、 [再生] をタップします。 動画アプリケーションが起動します。

写真の編集

写真を表示する場合は、 ≡ > **[編集]**の順にタップします。

写真/動画の削除

次のいずれかを実行します。

- フォルダーで をタップし、写真/動画をチェックして、**[削除]**をタップします。
- 写真を表示しているときは、 をタップします。

壁紙として設定

写真を表示しているときに ≡ > **[画像を設定]**の順にタップすると、その画像を壁紙に設定したり、連絡先に割り当てたりすることができます。

メモ：
- 電話機のソフトウェアによっては、サポートされていないファイル形式があります。
- ファイル サイズが使用可能なメモリ量を超えている場合、ファイルを開くときにエラーが発生することがあります。

動画

この電話機には、ビデオプレイヤーが搭載されており、お気に入りの動画をすべて再生できます。 ビデオプレイヤーにアクセスするには、 > **[アプリ]**タブ > **[動画]**の順にタッチします。

ビデオの再生

1 > **[アプリ]**タブ > **[動画]**の順にタッチします。
2 再生するビデオを選択します。

マルチメディア

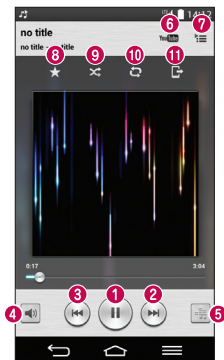
❶ /	動画再生を一時停止/再開します。
❷	10秒早送りします。
❸	10秒早戻します。
❹	ビデオの音量を調節できます。
❺ / /	ビデオの画面の比率を変更できます。
❻	タップすると、ビデオの再生中に画像をキャプチャします。
❼	Qスライドを使用します。
❽	SmartShare機能を介して動画を共有します。
❾ /	動画画面の操作をロックまたはロック解除します。

動画の視聴中に音量を調節するには、電話機の背面にある音量を上げる/下げるキーを押します。
一覧内の動画を長押しします。 オプションとして、**[共有]**、**[削除]**、**[トリム]**、**[ファイル情報]**が表示されます。

音楽

この電話機には、ミュージックプレイヤーが搭載されており、お気に入りの音楽をすべて再生できます。 ミュージックプレイヤーにアクセスするには、 > > **[アプリ]**タブ > **[音楽]**の順にタップします。

曲の再生

1. > > **[アプリ]**タブ > **[音楽]**の順にタップします。
2. **[曲]**をタップします。
3. 再生する曲を選択します。

1	/	再生を一時停止/再開します。
2		アルバム、プレイリスト、またはシャッフルの曲順で、次の曲にスキップします。 長押しすると早送りします。
3		再生中の曲を最初から再生するか、アルバム、プレイリスト、またはシャッフルの曲順で、前の曲にスキップします。 長押しすると早戻しします。

マルチメディア

❹		タップすると音量スライドバーが表示されます。このスライドバーで再生音量を調節します。
❺		オーディオエフェクトを設定します。
❻		YouTubeでファイルを検索します。
❼		現在のプレイリストを開きます。
❽		曲をお気に入りに追加します。
❾		現在のプレイリストをシャッフルモードで再生します（ランダムな曲順で再生されます）。
❿		[リピート（全曲）]、[リピート（1曲）]、[リピートOFF]のリピートモードを切り替えます。
⓫		SmartShare機能を介して音楽を共有します。

音楽の再生中に音量を調節するには、電話機の背面にある音量を上げる/下げるキーを押します。
リスト内の任意の曲をタッチし続けます。 オプションとして、**[再生]**、**[プレイリストに追加]**、**[共有]**、**[着信音に設定]**、**[削除]**、**[詳細情報]**、**[検索]**が表示されます。

電話機の音楽ファイルの追加

最初に音楽ファイルを電話機に転送します。

- メディア同期(MTP)を使用して音楽を転送。
- ワイヤレスでWebからダウンロード。
- 電話機とPCを同期。
- Bluetoothを介してファイルを受信。

メディア同期(MTP)を使用して音楽を転送

1 USBケーブルを使用して、電話機をPCに接続します。
2 **[メディア同期(MTP)]**オプションを選択します。 PCの新しいハードドライブとして、電話機が表示されます。 ドライブをクリックして表示します。 PCからこのドライブフォルダーにファイルをコピーします。

メモ：

- 電話機のソフトウェアによっては、サポートされていないファイル形式があります。
- ファイル サイズが使用可能なメモリ量を超えている場合、ファイルを開くときにエラーが発生することがあります。
- 音楽ファイルの著作権は、国際条約と各国の著作権法によって保護されていることがあります。 したがって、音楽の再生またはコピーの際に、許可やライセンスの取得が必要になる場合があります。 一部の国では、著作権がある作品の個人的なコピーが国内法により禁止されています。 このような作品の利用に関しては、ファイルをダウンロードまたはコピーする前に、関係各国の法律を確認するようにしてください。

ユーティリティ

アラームの設定

1 > > **[アプリ]**タブ > **[アラーム時計]** > の順にタップします。
2 アラームを設定すると、この電話機では、アラームが鳴るまでどのくらいの時間が残っているかが表示されます。
3 **[繰り返し]、[スヌーズ間隔]、[バイブレート]、[アラーム音]、[アラーム音量]、[アプリ自動起動]、[パズルロック]、[メモ]**を設定します。
4 **[保存]**をタップします。

メモ：アラーム一覧画面でアラーム設定を変更するには、**メニューキー** をタップし、**[設定]**を選択します。

電卓の使用

1 > > **[アプリ]**タブ > **[電卓]**の順にタップします。
2 数字キーをタップして数字を入力します。
3 単純な計算の場合は、実行する演算（[+]、[-]、[x]、または[÷]）をタップし、続けて[=]をタップします。
4 複雑な計算の場合は、 をタッチし、**[関数電卓]** を選択して、[sin]、[cos]、[tan]、[log]などを選択します。
5 履歴を確認するには、 をタッチし、**[計算履歴]**を選択します。

カレンダーへの予定の追加

1 > > **[アプリ]**タブ > **[カレンダー]**の順にタップします。
2 画面上には、さまざまな表示タイプのカレンダー（[日]、[週]、[月]、[年]、[予定リスト]）があります。
3 イベントを追加する日をタップし、 をタップします。
4 **[イベント名]**をタップし、イベント名を入力します。
5 **[場所]**をタップし、場所を入力します。 日付を確認して、イベントの開始時刻と終了時刻を入力します。
6 予定にメモを追加する場合は、**[メモへのリンク]**をタップし、保存したメモを選択します（電話機のカレンダーでのみ有効です）。

7 アラームを繰り返す場合は、[**繰り返し**]を設定し、必要に応じて [**通知**]を設定します。
8 カレンダーに予定を保存するには、**[保存]**をタップします。

ボイスレコーダー

音声のメモやその他のオーディオ ファイルを録音するには、ボイスレコーダーを使用します。

音または音声の録音

1 ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[ボイスレコーダー]**の順にタップします。
2 録音を開始するには、● をタップします。
3 録音を終了するには、■ をタップします。
4 ▶ をタップすると、録音を聞くことができます。

メモ：録音一覧にアクセスするには ≡ をタップします。 保存された録音を聴くことができます。 録音可能時間は、実際の録音時間と異なる場合があります。

タスクマネージャー

タスクマネージャを使用して、アプリケーションを管理できます。 現在、実行中のアプリケーションの数を簡単に確認し、特定のアプリケーションをシャットダウンできます。

メモ：[6. アプリケーションの開閉および切り替え]の使用法を参照。

タスク

タスクは、MS Exchangeアカウントと同期させることができます。 タスクの作成、変更、削除は、MS OutlookまたはMS Office Outlook Web Accessで行えます。

MS Exchangeと同期するには

1 ホーム画面から、⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[設定]**の順にタップします。

2 **[一般]**タブ > **[アカウントと同期]** > **[アカウントを追加]**の順にタップします。
3 **[Microsoft Exchange]**をタップし、Eメールアドレスとパスワードを作成します。
4 [タスクを同期]のチェックマークがオンになっているかどうかを確認します。

メモ：Eメールサーバーによっては、MS Exchangeをサポートしていない場合があります。

ThinkFree Viewer

ThinkFree Viewerは、プロフェッショナルなモバイルオフィスソリューションです。ユーザーはモバイル電話機を使用して、Word、Excel、PowerPointファイルなど、さまざまな種類のオフィスドキュメントをいつでもどこでも簡単に表示できます。
> > **[アプリ]**タブ > **[ThinkFree Viewer]**の順にタップします。

ファイルの表示
現在、モバイル ユーザーは、モバイル 電話機で、Microsoft Officeドキュメントや Adobe PDFなど、さまざまな種類のファイルを簡単に表示できます。 ThinkFree Viewerを使用してドキュメントを表示する場合、元のドキュメントと同じようなオブジェクトとレイアウトが維持されます。

Google+

このアプリケーションを使用すると、Googleのソーシャルネットワークサービスを通じて人々とつながり続けることができます。
- > > **[アプリ]**タブ > **[Google+]**の順にタップします。

メモ： 地域やサービスプロバイダーによっては、このアプリケーションは利用できない場合があります。

音声検索

このアプリケーションを使用すると、音声でWebページを検索できます。

1 [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[音声検索]**の順にタップします。
2 画面に[**お話しください**]が表示されたら、キーワードかフレーズを話します。 表示されたキーワード候補の1つを選択します。

メモ： 地域やサービスプロバイダーによっては、このアプリケーションは利用できない場合があります。

ダウンロード

このアプリケーションを使用すると、これまでにどのようなファイルがダウンロードされたかを確認できます。

- [ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > **[ダウンロード]**の順にタップします。

メモ： 地域やサービスプロバイダーによっては、このアプリケーションは利用できない場合があります。

LG SmartWorld

LG SmartWorldには、フォント、テーマ、ゲーム、アプリケーションなど、楽しいコンテンツが多数揃っています。

電話機からLG SmartWorldにアクセスする方法

1 **LG SmartWorld**にアクセスするには、[ホーム] > [アプリ] > **[アプリ]**タブ > [LG] アイコンの順にタップします。
2 [ログイン]をタップし、LG SmartWorldのID/パスワードを入力します。 まだ会員登録していない場合は、[登録]をタップし、LG SmartWorldの会員登録を行います。
3 希望するコンテンツをダウンロードします。

- 携帯電話のネットワークを使用すると、契約している通信事業者のデータプランによりデータ料金が課金される場合があります。

ユーティリティ

- 通信事業者または国によっては、LG SmartWorldを利用できない場合があります。

メモ：LG アイコンが表示されない場合

1 モバイルWebブラウザーを使用して、LG SmartWorld（www.lgworld.com）にアクセスし、LG MOBILE APPSを選択、国を選択します。

2 LG SmartWorldアプリケーションをダウンロードします。

3 ダウンロードしたファイルを実行してインストールします。

4 LG アイコンをタップして、LG SmartWorldにアクセスします。

LG SmartWorldのみの特典

1 独自のスタイルでスマートフォンをデコレーションできます。LG SmartWorldで提供されているホームテーマ、キーボードテーマ、フォントを使用できます。（ただし、このサービスは特定の電話機でご利用いただけます。ご利用いただけるかどうかについては、LG SmartWorld Webサイトを確認してください）。

2 常時提供されているプロモーションに参加して、LG SmartWorldの特別なサービスをお楽しみください。

Web

インターネット

このアプリケーションを使用すると、インターネットを閲覧することができます。 ブラウザーを使用すると、携帯電話でゲーム、音楽、ニュース、スポーツ、エンターテイメントなどの世界を、どこで何を楽しむとしても、スピーディにフルカラーで楽しむことができます。

メモ：これらのサービスに接続してコンテンツをダウンロードすると、追加料金が発生します。 ネットワーク プロバイダーのデータ通信料を確認してください。

1 ⌂ > ▦ > **[アプリ]**タブ > **[インターネット]**の順にタップします。

Webツールバーの使用

指先でスライドを上方向にタップして開きます。

◀	1ページ戻ります。
▶	現在のページの後に接続したページに1ページ進みます。 前のページに戻る ↩ をタップした場合とは逆の操作が実行されます。
🏠	ホーム ページに移動します。
⊕	新しいウィンドウを追加します。
★	ブックマークにアクセスします。

Webページの参照

アドレスバーをタップし、Webアドレスを入力して、**[確定]**をタップします。

ページを開く

新しいページに移動するには、1 > ⊕ の順にタップします。

別のWebページに移動するには、2 をタップし、上下にスクロールして、ページをタップして選択します。

Web

音声によるWebの検索

アドレスバーをタップして をタップし、キーワードを話してから、表示されたキーワード候補の1つを選択します。

メモ： 地域やサービスプロバイダーによっては、この機能は利用できない場合があります。

ブックマーク

現在のWebページをブックマークするには、 > **[ブックマークに追加]** > **[OK]**の順にタップします。
ブックマークしたWebページを開くには、 をタップして1つを選択します。

閲覧履歴

 > **[閲覧履歴]**の順にタップすると、最近アクセスしたWebページの一覧からWebページを開くことができます。 履歴を消去するには、 > **[すべての履歴を削除]**の順にタップします。

Chrome

Chromeを使用して、情報を検索したり、Webページを参照したりできます。

1 > > **[アプリ]**タブ > **[Chrome]**の順にタップします。

メモ： 地域やサービスプロバイダーによっては、このアプリケーションは利用できない場合があります。

Webページの参照

アドレスバーをタップし、Webアドレスまたは検索条件を入力します。

ページを開く

新しいページに移動するには、 > **[新しいタブ]**の順にタップします。
別のWebページに移動するには、 をタップし、上下にスクロールして、ページをタップして選択します。

他の電話機との同期

同じGoogleアカウントでログインしているときに他の電話機上のChromeを使用するためには、開いているタブとブックマークを同期します。
他の電話機上で開いているタブを表示するには、[≡] > **[その他の電話機]**の順にタップします。
開くWebページを選択します。
ブックマークを追加するには、☆ をタップします。

設定

本章では、電話機の[システム設定]メニューを使って変更できる項目の概要を説明します。

[設定メニュー]にアクセスするには

 > > **[システム設定]**の順にタップします。

\- または -

 > > **[アプリ]**タブ > **[設定]**の順にタップします。

ネットワーク

< Wi-Fi >

Wi-Fi – Wi-Fiをオンにすると、利用可能なWi-Fiネットワークに接続します。

ヒント: MACアドレスの取得方法
MACフィルターがある一部のワイヤレスネットワークで接続を設定するには、電話機のMACアドレスをルーターに入力することが必要な場合があります。
MACアドレスは、次の操作方法で確認できます: > > **[アプリ]**タブ > **[設定]** > **[ネットワーク]**タブ > **[Wi-Fi]** > > **[Wi-Fiの詳細設定]** > **[MACアドレス]**の順にタップします。

< Bluetooth >

Bluetoothを使用するため、BluetoothワイヤレスOn/Offします。

< モバイルデータ >

データ使用量が表示され、モバイルデータの使用制限を設定します。

< 通話設定 >

通話の転送や通信事業者が提供するその他の特殊な機能など、電話機の通話設定を行います。

留守番電話 – 通信事業者の留守番電話サービスを選択できます。

発信番号制限 – オンにして電話機からダイヤルできる番号のリストを作成します。PIN2が必要になります（PIN2は通信事業者から入手できます）。 電話をかけられるのは、制限された電話番号リストに登録されている番号だけです。

音声着信のポップアップ – カメラやビデオを使用しているときに、音声着信のポップアップが表示されます。

着信拒否 – 着信拒否機能を設定できます。 設定は、**[着信拒否モード]**または**[着信拒否条件]**から選択します。

応答拒否メッセージ – 着信を拒否したい場合に、この機能を使用して短いメッセージを送信できます。 会議中、着信の拒否が必要な場合に便利です。

プライバシーキーパー – 着信の発信者名と電話番号を非表示にします。

着信転送 – 話し中、無応答、信号なしの場合に、着信を転送するかどうかを選択します。

自動応答 – 接続しているハンズフリー電話機が着信に自動応答するまでの時間を設定します。 [無効にする]、[1秒]、[3秒]、[5秒]から選択します。

着信時のバイブレート – 通話の相手が応答したときに振動します。

連絡先未登録番号追加 – 通話後に連絡先未登録番号を連絡先に追加します。

電源ボタンで通話を終了 – 通話終了を選択できます。

着信ブロック – 着信、発信、国際電話をロックします。

通話時間 – 最後の通話、発信、着信、すべての通話の通話時間を表示します。

通話設定(詳細) – 次の設定を変更できます。

発信者番号：発信時に自分の電話番号を表示するかどうかを選択します。

割込通話サービス：割込通話サービスを有効にした場合、通話中に着信があると、電話機に通知が表示されます（ただし、一部のネットワークプロバイダーでは利用できない場合があります）。

メモ：通信事業者または、国によってはご利用いただけない機能です。

< 共有と接続 >

NFC – この電話機は、NFC対応の携帯電話です。 NFC（Near Field Communication）は、電子機器間の双方向通信を可能にする無線接続技術です。 本技術は、数センチ内の距離で通信できます。 この電話機でNFCタグや他のNFC対応の電話機に触れるだけで、コンテンツを共有できます。 この電話機でNFCタグに触れると、タグのコンテンツが電話機に表示されます。

NFCをオンまたはオフにするには：ホーム画面で、通知パネルを指でタッチして下方向にスライドし、NFCアイコンを選択してオンまたはオフにします。

メモ：機内モードが有効なときにも、NFCアプリケーションは使用できます。

NFCを使用するには：電話機の電源がオンになっていることを確認し、NFC設定が無効になっている場合は有効にします。

設定

Android Beam – この機能がオンのときに電話機同士を近付けると、アプリケーションコンテンツを別のNFC対応電話機にビーム送信できます。
電話機を近付けて（通常は背中合わせ）、画面をタッチするだけです。 何をビーム送信するかは、アプリケーションが判断します。
SmartShare Beam – オンにすると、SmartShare Beamを介して、LGの携帯電話やタブレットからマルチメディアコンテンツを受信できます。

< テザリングとネットワーク >

Wi-Fiテザリング – 電話機を使って、モバイルブロードバンド接続を提供することもできます。 テザリングを作成し、接続を共有します。 詳しくは、**「電話のデータ接続の共有」**を参照してください。
Bluetoothテザリング – 電話機でインターネット接続を共有するかどうかを設定できます。
ヘルプ – タップすると、Wi-FiテザリングおよびBluetoothテザリング機能に関するヘルプ情報が表示されます。
機内モード – 機内モードに切り替えると、すべてのワイヤレス接続が無効になります。

メモ：認証情報ストレージを使用する前に、ロック画面のPINまたはパスワードを設定する必要があります。

モバイルネットワーク – データローミング、ネットワークモード/通信事業者、アクセスポイント名（APN）などのオプションを設定します。
デフォルトSMSアプリ – デフォルトのSMSアプリを設定できます。
VPN – 以前構成したVPN（Virtual Private Networks）のリストを表示します。 別の種類のVPNを追加できます。

サウンド

サウンドプロフィール – [サウンド]、[バイブレートのみ]、または[サイレント]を選択します。
ボリューム – ニーズや環境に合わせて、電話機の音量設定を調節します。
バイブレートの強さ – 通話、通知時の振動の強さを設定できます。
サウンド中断時間 – サウンド中断時間を設定します。
今すぐサウンド中断時間をONにします – スイッチをタップすると、オン/オフがすぐに切り替わります。

サウンド中断時間の設定 – スイッチをタップすると、オン/オフが切り替わります。サウンド中断時間を自動的にオンにする曜日や時間を設定することもできます。

着信設定

着信をブロックします – チェックマークをオンにすると、すべての着信をブロックします。

繰り返し着信の許可 – チェックマークをオンにすると、3分以内に繰り返される着信を許可します。

許可された連絡先リスト – 着信を許可する連絡先を指定します。

自動応答(着信拒否時) – ブロックした着信への自動返信方法を設定します。

ヘルプ – タップすると、サウンド中断モードに関するヘルプ情報が表示されます。

着信音 – 通話の着信音を設定します。 画面の右上にある ⊕ をタップして着信音を追加することもできます。

着信音とバイブレート – チェックマークをオンにすると、着信時の着信音に加えて振動するように、電話機を設定できます。

音声着信バイブレート – 音声着信バイブレートオプションを設定します。

ジェントルバイブレート – チェックマークをオンにすると、現在設定されている強さまで、少しずつ振動が強くなります。

音声通知 – スイッチをタップすると、オン/オフが切り替わります。 [ON]にすると、着信およびメッセージイベントを自動的に読み上げます。

通知音 – 通知音を設定できます。 画面の右上にある ⊕ をタップして通知音を追加することもできます。

タッチフィードバックとシステム – 電話機を使用している間のフィードバック（音および/またはバイブレート）を設定できます。

表示

< ホームスクリーン >

[ホーム選択]、[テーマ]、[壁紙]、[スクリーン効果]、[ホーム画面のループを許可する]、[ホーム画面の縦表示固定]、[設定のバックアップとリストア]、[ヘルプ]を設定します。

< 画面のロック >

画面ロックを選択 – 電話機のセキュリティを保護する画面ロックの種類を設定します。ディスプレイのロック解除パターンの設定手順を示す画面が開きます。 設定は、**[なし]**

、[スワイプ]、[ノックコード]、[フェイスアンロック]、[パターン]、[PIN]、または**[パスワード]**から選択します。
パターンロックを有効にしている場合、電話機の電源を入れたり、画面がスリープモードから復帰したりすると、画面のロックを解除するためにロック解除パターンを描くよう要求されます。
スワイプエフェクト – 画面のスワイプエフェクトオプションを設定します。 設定は、**[しずく]**、**[ホワイトホール]**から選択します。

メモ：画面ロックが[パターン]に設定されている場合、画面のスワイプエフェクトがパターン効果になります。

壁紙 – ロック画面の壁紙を設定します。 **ギャラリー**または**壁紙ギャラリー**から選択します。
ショートカット – ロック画面の**スワイプ**のショートカットを変更できます。
紛失時の連絡先 – チェックマークをオンにすると、電話機の所有者名をロック画面に表示するよう設定されます。 をタップすると、[所有者情報]として表示されるテキストを入力できます。
ロックタイマー – 画面がタイムアウトした後、自動的にロックするまでの時間を設定します。
電源ボタンですぐにロックする – チェックマークを付けると、電源/ロックキーが押されたとき、直ちに画面をロックします。 この設定は、セキュリティ ロック タイマーの設定を上書きします。
< フロントタッチボタン >
すべての画面の下部に、フロントタッチボタンを表示するように設定します。 表示するボタン、バー上でのボタンの配置、見た目を設定します。 ボタンと順序、テーマ、および背景を選択します。
< 画面 >
画面の明るさ – 画面の明るさを調整します。 バッテリーを長持ちさせるには、見やすい範囲でできるだけ明るさを抑えて使用してください。
バックライト点灯時間 – 画面が自動的にオフになるまでの時間を設定します。
画面OFFエフェクト – 画面OFFエフェクトを設定します。 設定は、**[レトロTV]、[ブラックホール]、[フェードアウト]**から選択します。
縦横表示の自動回転 – チェックマークをオンにすると、電話機の向き（縦または横）に合わせて画面が自動的に回転するよう、電話機を設定します。
スクリーンセーバー – スイッチをタップすると、オン/オフが切り替わります。 オンに

すると、電話機がクレードルに接続されている、充電中である、またはその両方においてスリープ状態となった場合、設定されたスクリーンセーバーが表示されます。 スクリーンセーバーは、**[時計]**、**[Googleフォト]**から選択します。

< フォント >

フォントタイプ – 電話機とメニューで使用するフォントタイプを設定します。

フォントサイズ – 電話機とメニューで表示するフォントのサイズを設定します。

< スマートON >

スマートスクリーン – チェックマークをオンにすると、画面を見ていることを電話機が検知している間、バックライト点灯を保持します。

スマートビデオ – チェックマークをオンにすると、画面を見ていないことを検知すると、動画の再生を一時停止します。

< 詳細設定 >

画面キャプチャ領域 – キャプチャする画面の領域を設定できます。 [画面全体をキャプチャする]または[画面の一部をキャプチャする]から選択します。

一般

< ジェスチャー >

画面ON/OFF – チェックマークをオンにすると、画面をオン/オフするノックオンが有効になります。 画面をオンするには、画面中央をすばやくダブルタップします。 ステータスバー、ホーム画面の何もない領域、またはロック画面をダブルタップすると、画面はオフになります。 正確に動作させるためには、ノックオン機能の使用時は電話機を動かさないでください。

ミュート – チェックマークをオンにすると、着信時に電話機を裏返すことで着信音をミュートにできます。

アラームの停止またはスヌーズ – チェックマークをオンにすると、電話機を裏返すだけでスヌーズまたはアラームを停止できるようになります。

ビデオの一時停止 – チェックマークをオンにすると、電話機を裏返すだけで再生中の動画を一時停止できます。

ヘルプ – 電話機でのジェスチャー機能の使い方に関するヘルプガイドが開きます。

センサー感度補正 – センサーの感度（傾斜角や速度）を補正します。

< 片手操作モード >

ダイヤルキーパッド – チェックマークをオンにすると、ダイヤルキーパッドを電話機の

右側または左側に移動できます。 矢印をタップすれば左右のいずれかに移動できます。
LG キーボード – チェックマークをオンにすると、キーボードを電話機の右側または左側に移動できます。 矢印をタップすれば左右のいずれかに移動できます
ロック画面 – チェックマークをオンにすると、PINロック画面キーパッドを電話機の右側または左側に移動できます。 矢印をタップすれば左右のいずれかに移動できます。
ヘルプ – 片手操作モードに関する情報が表示されます。

< ストレージ >
内部ストレージ – 内部ストレージの使用率が表示されます。
SDカード – SDカードの空き容量の合計をチェックします。 安全に取り外すには、[SDカードのアンマウント]をタッチします。 SDカードのすべてのデータを削除するには、[SDカードのデータを消去]をタップします。

< バッテリー >

バッテリー情報
バッテリーの画像にバッテリーのバッテリーの充電情報が、バッテリーの残量の割合およびステータスと一緒に表示されます。
バッテリー充電アイコンをタッチすると、[バッテリー消費状況]画面が表示され、バッテリーの使用レベルと使用状況の詳細を確認できます。 この画面には、バッテリーの電力を最も消費しているコンポーネントやアプリケーションも表示されます。 表示された項目のいずれかをタップすると、詳しい情報を確認できます。
ステータスバーに表示 – チェックマークをオンにすると、ステータスバーのバッテリーアイコンの横に、バッテリー残量レベルが表示されます。

バッテリーセーブ
スイッチをタップすると、オン/オフが切り替わります。 [バッテリーセーブ]をタップすると、次の設定にアクセスできます。
バッテリーセーブをONにします – バッテリーセーブを自動的にオンにするバッテリー残量レベルを設定します。 [すぐに]、[バッテリー残量:10%]、[バッテリー残量:20%]、[バッテリー残量:30%]、[バッテリー残量:50%]から選択します。
ヘルプ – タップすると、バッテリーセーブのヒントに関する情報が表示されます。
< アプリ >
アプリケーションを表示および管理します。
< タップ&ペイ >
NFCがオンの場合、タップ&ペイ機能を使用すると、レジでリーダーに電話機をタッチするだけでアイテムの支払いをすることができます。

< アカウントと同期 >
アプリケーションが使用中であるかどうかに関係なく、アプリケーションによるバックグラウンドでのデータ同期を許可します。 この設定をオフにすると、バッテリ消費を抑え、データ使用量を削減することができます（ただし、完全に使用しないようにすることはできません）。

< ゲストモード >
お客様のプライバシーを保護したり、お子様による一部のアプリケーションの使用を制限したりするには、ゲストモードを使用します。
お使いの電話機を他の人に貸す場合は、表示するアプリケーションを制限できます。
事前にゲストモードに設定し、オプションをカスタマイズしておきます。

< 位置情報 >
位置情報サービスをオンにすると、電話機でGPS、Wi-Fi、モバイルネットワークを使用して、おおよその現在地を把握できます。
モード – ロケーションモードを、**[高精度]、[バッテリーセーブ]、**および**[本体センサーのみ]**から設定します。

< セキュリティ >
携帯端末を暗号化 – セキュリティ保護するため、電話機のデータを暗号化します。 電話機に電源を入れる際には、暗号解除をするためPINまたはパスワードを入力する必要があります。
SDカードの暗号化 – セキュリティ保護するため、電話機のSDカードデータを暗号化します。
SIMカードのロック設定 – SIMカードのロックを設定するか、SIMカードのPINを変更します。
パスワードを表示する – 入力に合わせ、非表示パスワードの最後の文字を表示します。
電話機管理機能の選択 – 紛失した電話機のロックまたはデータ消去を許可するかの設定を行います。
提供元不明のアプリ – Google Play Store経由でないアプリケーションをインストールする際のデフォルト設定です。
アプリを確認する – 有害なおそれのあるアプリのインストールを許可しないか、または警告します。
ストレージタイプ - [ハードウェア-バックアップ]
確認済み証明書 – 信頼されたCA証明書を表示します。
ストレージからインストール – 暗号化された証明書をインストールすることを選択します。

証明書の消去 – 認証情報をすべて削除します。

< 言語と入力 >

[言語と入力]設定を使用して、電話機に表示するテキストを選択し、ソフトウェアキーボードを構成します（ユーザー辞書に追加した単語を含む）。

< バックアップとリセット >

お使いの設定とデータを管理するための設定を変更します。
データのバックアップ – 設定とアプリケーションのデータをGoogleサーバーにバックアップするように設定します。
バックアップアカウント – バックアップを行うためにアカウントを設定します。
自動リストア – アプリケーションがお使いの電話機に再インストールされたとき、設定とアプリケーションのデータを復元するように設定します。
LGバックアップサービス – 電話機上の情報すべてをバックアップし、データ消失または電話機の交換のときに復元を行います。
データの初期化 – 設定を工場出荷時の初期値にリセットし、すべてのデータを削除します。 この方法で電話機をリセットすると、最初にAndroidを起動したときと同じ情報を再入力するよう要求するメッセージが表示されます。

< 日付と時刻 >

[**日付と時刻**] 設定を使用して、日付の表示方法を設定します。 また、これらの設定を使用して、モバイル ネットワークから現在の時刻を取得する代わりに、時刻とタイムゾーンを独自に設定することもできます。

< ユーザー補助 >

[ユーザー補助]設定を使用して、電話機にインストールされたユーザー補助プラグインを設定します。

< PC接続 >

USB接続方法の選択 – **[充電]**、**[メディア同期(MTP)]**、**[テザリング]**、**[LGソフトウェア]**、または**[画像の送信 (PTP)]**から、目的のモードを選択します。
USB接続時の確認 – コンピュータに接続するとき、USB接続モードを確認します。
ヘルプ – USB接続についてのヘルプです。
PC Suite – チェックマークをオンにするとお使いのWi-Fi接続でLG PC Suiteが使用できます。Wi-Fiネットワークがwi-Fi接続を介してLG PC Suiteに接続する必要がありますのでご注意願います。
ヘルプ – LGソフトウェアについてのヘルプです。

< アクセサリー >

QuickWindowケース – 有効にすると、QuickWindowの使用時に小さなビューで利用できる、音楽、天気、時計などの機能を選択できます。

イヤホン プラグ&ポップ – イヤホン用のプラグ＆ポップ機能を設定します。 **[アプリパネル]**オプションのチェックマークをオンにすると、イヤホンを接続したときにアプリのパネルが自動的に表示されます。 **編集アプリのパネル**をタップすると、利用できるアプリケーションを変更できます。

< 印刷 >

特定の画面（Chromeで表示されたWebページなど）の内容を、Android電話機と同じWi-Fiネットワークに接続されているプリンタで印刷できます。

< 端末情報 >

使用条件を表示し、端末の状態とソフトウェアのバージョンを確認します。

PCソフトウェア（LG PC Suite）

「LG PC Suite」PCソフトウェアは、USBケーブルやWi-Fiを使用して電話機をPCに接続するためのプログラムです。 この方法で接続すると、電話機の機能をPCから使用できます。

「LG PC Suite」PCソフトウェアを使用して、次の操作を行うことができます。

- PCでメディアコンテンツ（音楽、ムービー、画像）を管理および再生します。
- マルチメディア コンテンツを電話機に送信します。
- 電話機とPCでデータ（スケジュール、連絡先、ブックマーク）を同期します。
- 電話機内のアプリケーションをバックアップします。
- 電話機内のソフトウェアを更新します。
- 電話機のデータをバックアップおよびリストアします。
- PCのマルチメディアコンテンツを、お使いの電話機から再生します。
- 電話機のメモをバックアップ、作成、編集します。

メモ：アプリケーションの[ヘルプ]メニューで、「LG PC Suite」PCソフトウェアの使い方を参照できます。

「LG PC Suite」PCソフトウェアのインストール

「LG PC Suite」PCソフトウェアは、LGのWebページからダウンロードできます。

1 www.lg.comにアクセスして、国を選択します。
2 **[サポート]** > **[モバイルサポート]** > **[LG携帯電話]**の順に移動し、**モデルを選択**します。
   または
   [サポート] > **[モバイル]**の順に移動し、モデルを選択します。
3 **[マニュアル&ダウンロード]**の**[PC同期]**をクリックし、**[ダウンロード]**をクリックして「LG PC Suite」PCソフトウェアをダウンロードします。

「LG PC Suite」PCソフトウェアのシステム要件

- OS：Windows Vista、Windows 7、Windows 8
- CPU：1 GHz以上のプロセッサー
- メモリ：512 MB以上のRAM
- グラフィック カード：1024 x 768の解像度、32ビット カラー以上
- HDD：500 MB以上のハードディスクの空き容量（保存するデータの量によってはより多くのハードディスクの空き容量が必要になる場合があります）
- 必要なソフトウェア：LG統合ドライバー、Windows Media Player 10以降

注:LG統合USBドライバー
LG電話機とPCを接続するには、LG統合USBドライバーが必要です。このドライバーは、「LG PC Suite」PCソフトウェアアプリケーションをインストールするときに、自動的にインストールされます。

電話機とPCの同期

「LG PC Suite」PCソフトウェアを使って、電話機やPCのデータを簡単かつ自由に同期することができます。 連絡先、スケジュール、ブックマークを同期できます。
その手順は次のとおりです。

1 電話機をPCに接続します（USBケーブルまたはWi-Fi接続を使用します）。
2 **[USB接続方法の選択]**が表示されたら、**[LGソフトウェア]**を選択します。
3 LG PC Suiteを起動して、メインメニュー下ボタンの「接続します。」を選択します。接続方法を選択し、「接続する。」ボタンを選択します。
4 「個人データを同期する」タブを選択します。
5 同期するコンテンツのチェックボックスをオンにし、**[同期]**ボタンをクリックします。

メモ：電話機とPCを同期するには、LG PC SuiteをPCにインストールする必要があります。 LG PC Suiteのインストールについては、前のページを参照してください。

古い電話機から新しい電話機への連絡先の移動

PCの同期プログラムを使用して、連絡先をCSV形式でPCにインポート・電話機にエクスポートします。

1 メインメニューで、「携帯電話機」>「連絡先のインポート・エクスポート」>「携帯電話機にエクスポートする。」を選択します。
2 インポートするファイルの種類と名前を選択するポップアップウィンドウが表示されます。
3 ポップアップで**[選択]**をクリックすると、エクスプローラーが開きます。
4 エクスポートする連絡先ファイルをエクスプローラーで選択し、**[開く]**をクリックします。
5 「エクスポート」をクリックします。
6 電話機の連絡先と新しい連絡先データをリンクする**[フィールドのマッピング]**ポップアップが表示されます。

PCソフトウェア（LG PC Suite）

7 PCの連絡先と電話機の連絡先でデータが競合している場合は、LG PC Suiteで必要な選択や変更を行います。
8 「確認」クリックします。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデート

LG提供のソフトウェアを、インターネットを使用して更新します。

この機能の使用方法については、http://www.lg.com/common/index.jsp にアクセス > 国と言語の選択を行ってください。

この機能を利用すると、サービスセンターに訪問せずにインターネットを使用して、電話機のファームウェアを最新バージョンに更新できます。この機能は、LGがお使いの電話機用に新しいバージョンのファームウェアを開発した場合のみ使用可能です。

携帯電話のファームウェアアップデートを実行する場合、アップデートプロセスの実行中は常に細心の注意が必要となるため、ステップごとに表示される手順と注意事項をすべて確認してから、次のステップに進むようにしてください。アップグレードの実行中にUSBデータケーブルを取り外すと、携帯電話に深刻な損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。

注：LGは、その自由裁量により、一部のモデルのみを対象にファームウェア アップデートを公開する権利を留保しており、すべてのハンドセット モデルについて最新バージョンのファームウェアを公開することは保証しません。

LG提供のソフトウェアを無線回線を使用して更新します。

この機能を使用すると、USBデータケーブルを接続しなくても、無線回線経由でお使いの電話機のソフトウェアを最新バージョンに更新できます。この機能は、LGがお使いの電話機用に新しいバージョンのファームウェアを開発した場合のみ使用可能です。

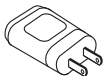
まず、お使いの電話機のソフトウェアのバージョンを確認します（**[設定]** > **[一般]**タブ > **[端末情報]** >**[更新センター]** > **[ソフトウェア更新]** > **[アップデートを確認]**）。

メモ：電話機のソフトウェア更新プロセスでは、個人情報（Googleアカウントおよびその他のアカウントに関する情報、システム/アプリケーションのデータや設定、ダウンロードしたアプリケーションとDRMライセンスなど）が内部ストレージから失われる可能性があります。 そのため、個人データをバックアップしてから電話機のソフトウェアを更新することをお勧めします。 ＬＧは、いかなる個人データの損失についても責任を負いません。

注意：この機能は、ネットワーク通信事業者、地域、および国によって異なります。

付属品

この電話機では、次の付属品を使用できます。

ACアダプタ

ステレオ ヘッドセット

クイックスタートガイド, 安全と保証

USBケーブル

電池パック

メモ：

- LGの正規付属品を必ずご使用ください。
- その他の製品をご使用になると、保証が無効になる場合があります。
- 付属品は地域によって異なる場合があります。

エラーメッセージ

この章では、電話機の使用時に発生する可能性がある、いくつかの問題について説明します。 一部の問題では、サービスプロバイダーへの連絡が必要になりますが、ほとんどの場合はご自分で簡単に解決できます。

トラブル	考えられる原因	対処法
SIMカードエラー	SIMカードが電話機に入っていないか、正しく挿入されていません。	SIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。
PINコードが一致しません	セキュリティPINコードを変更するには、新しいPINコードを再入力して確定する必要があります。	PINコードを忘れた場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。
	入力された2つのPINコードが一致しません。	
電話機の電源をオンできません	オン/オフ キーを押す時間が短すぎます。	オン/オフキーを2秒以上押し続けます。
	電池パックが充電されていません。	電池パックを充電します。 ディスプレイの充電インジケーターを確認してください。

エラーメッセージ

トラブル	考えられる原因	対処法
充電エラー	電池パックが充電されていません。	電池パックを充電します。
	外部温度が高すぎるか、低すぎます。	常温で充電していることを確認してください。
	接続に問題があります。	充電器の状態、および充電器と電話機の接続を確認してください。
	電圧がありません。	充電器を別のコンセントに差します。
	充電器に不具合があります。	充電器を交換します。
	充電器のタイプが異なります。	LG公認の充電器のみをご使用ください。
この番号への通話は許可されていません	固定電話番号機能がオンになっています。	[設定]メニューを確認して、この機能をオフにしてください。
SMSメッセージおよび写真を送受信できません	メモリがいっぱいです。	電話機からメッセージを削除します。保存したいファイルはSDカードに移動して、内部メモリ容量を確報してします。
ファイルが開きません	サポートされていないファイル形式です。	サポートされているファイル形式を確認してください。

トラブル	考えられる原因	対処法
電話を受けても画面が表示されません。	近接センサーに問題があります。	保護テープやケースを使用している場合は、近接センサーの周囲が覆われていないかを確認してください。 近接センサーの周囲に汚れがないことを確認してください。
音が聞こえません	バイブレーション モードまたはサイレント モードになっています。	サウンド メニューの設定でバイブレーション モードまたはサイレント モードがオンになっていないことを確認してください。
ハングアップまたはフリーズします	断続的なソフトウェアの問題です。	Webサイトからソフトウェア アップデートを入手して、インストールしてみます。→P101

FAQ

カテゴリー サブカテゴリー	**質問**	**回答**
BT Bluetooth 電話機	Bluetoothを介してどのような機能を利用できますか？	ステレオ/モノラルヘッドセット、カーキットなどのBluetoothオーディオ電話機を接続できます。 また、互換性のある電話機にFTPサーバーが接続されている場合、ストレージメディアに保存されているコンテンツを共有できます。
データ 連絡先 バックアップ	連絡先はどうすればバックアップできますか？	連絡先データは、電話機とGmailの間で同期できます。
データ 同期	Gmailと片方向の同期を設定することはできますか？	双方向同期のみ使用可能です。
データ 同期	すべてのEメールフォルダーを同期することはできますか？	受信トレイは自動的に同期されます。 その他のフォルダーは、**メニューキー** ☰ をタップし、**[フォルダー]**を選択して、フォルダーを選択すると表示できます。
Google Service Gmailログイン	Gmailにアクセスするときは、毎回Gmailにログインする必要がありますか？	一度Gmailにログインすると、再度Gmailにログインする必要はありません。
Google Service Googleアカウント	電子メールにフィルターをかけることはできますか？	いいえ、電話機経由での電子メールのフィルターリングはサポートされていません。
電話機能 電子メール	電子メール作成中に別のアプリケーションを実行するとどうなりますか？	電子メールは自動的に下書きとして保存されます。

カテゴリー サブカテゴリー	**質問**	**回答**
電話機能 着信音	MP3ファイルを着信音として使用する場合、ファイルサイズに制限はありますか？	MP3ファイルを着信音として使用する場合は、ファイルサイズ制限はありません。
電話機能 メッセージ受信時核	電話機に24時間より古いメッセージの受信時刻が表示されません。 これはどうすれば変更できますか？	同日に受信したメッセージに対してのみ時刻を確認できます。
電話機能 ナビゲーション	本体に別のナビゲーション アプリケーションをインストールできますか？	Play Storeで入手でき、ハードウェアに互換性があるアプリケーションであれば、どれでもインストールして使用できます。
電話機能 同期	すべての電子メール アカウントの連絡先を同期できますか？	GmailとMS Exchangeサーバー（電子メールサーバー）の連絡先のみ同期できます。
電話機能 セキュリティ	電話機のセキュリティ機能には何がありますか？	電話機にアクセスまたは使用する前に、ロック解除パターンの入力を要求するよう電話機を設定できます。

FAQ

カテゴリー サブカテゴリー	**質問**	**回答**
電話機能 ロック解除パターン	ロック解除パターンはどうすれば作成できますか？	1. ホーム画面で、**メニューキー** [≡] をタップします。 2. **[システム設定]** > **[表示]**タブ > **[画面のロック]**の順にタップします。 3. **[画面ロックを選択]** > **[パターン]**の順にタップします。 この手順を初めて実行するときは、ロック解除パターンの作成に関する短いチュートリアルが表示されます。 4. パターンを一度描画し、確認のためにもう一度描画して設定します。 **パターンロックを使用する場合の注意事項** 設定したロック解除のパターンを覚えておくことは非常に重要です。 間違ったパターンを5回実行すると、電話機にアクセスできなくなります。 ロック解除パターン、PIN、パスワードは、5回まで入力することができます。 5回とも間違っていた場合には、30秒後に再試行できます。（または、バックアップPINを設定済みの場合は、そのバックアップPINコードを使用してパターンロックを解除することができます）

カテゴリー サブカテゴリー	**質問**	**回答**
電話機能 ロック解除パターン	ロック解除パターンを忘れてしまい、電話機でGoogleアカウントを作成していなかった場合は、どうすればよいですか？	**パターンを忘れた場合：** 電話機上でGoogleアカウントにログインし、5回とも正しいパターンを入力できなかったときは、[パターンを忘れた場合]ボタンをタップします。 次に、Googleアカウントを使ってログインし、電話のロックを解除する必要があります。 電話機上でGoogleアカウントを作成していない場合や、Googleアカウントを忘れてしまった場合は、ハードリセットを実行する必要があります。 **注意：工場出荷状態へのリセットを実施すると、ユーザー アプリケーションおよびユーザー データがすべて削除されます**
電話機能 メモリ	メモリがいっぱいになったときはわかりますか？	ステータスバーに通知されます。
電話機能 言語サポート	電話機の言語を変更することはできますか？	電話機には多言語機能があります。 言語を変更する方法： 1. ホーム画面から**メニューキー** [≡] > **[システム設定]**の順にタップします。 2. **[一般]**タブ > **[言語と入力]** > **[言語]**の順にタップします。 3. 目的の言語をタップします。
電話機能 VPN	VPNはどうすれば設定できますか？	VPNアクセス構成は、ネットワークによって異なります。電話からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者から詳細を取得する必要があります。

FAQ

カテゴリー サブカテゴリー	質問	回答
電話機能 バックライト点灯時間	画面がわずか2分でオフになります。 バックライトがオフになるまでの時間をどうすれば変更できますか？	1. ホーム画面で、**メニューキー** ≡ をタップします。 2. **[システム設定]** > **[表示]**タブの順にタップします。 3. **[バックライト点灯時間]**をタップします。 4. 希望するバックライトの点灯時間をタップします。
電話機能 Wi-Fiとモバイルネットワーク	Wi-Fiとモバイルネットワークの両方が使用可能な場合、この電話機はどちらのサービスを使用しますか？	データ使用時には、Wi-Fi接続を既定として使用します。（電話のWi-Fi接続がオンに設定されている場合）。 ただし、利用しているサービスを切り替えても通知は行われません。 使用中のデータ接続を知るには、画面の上部にあるモバイルネットワークまたはWi-Fiのアイコンを確認します。
電話機能 ホーム画面	[ホーム]画面からアプリケーションを削除することはできますか？	はい、画面の右上にゴミ箱アイコンが表示されるまで、アイコンを長押しします。次に、指を放さずにアイコンをゴミ箱にドラッグします。
電話機能 アプリケーション	ダウンロードしたアプリケーションが原因でエラーが頻発します。 削除するにはどうすればよいですか？	1. ホーム画面で、**メニューキー** ≡ をタップします。 2. **[システム設定]** > **[一般]**タブ > **[アプリ]** > **[ダウンロード済み]**の順にタップします。 3. アプリケーションをタップし、**[アンインストール]**をタップします。

カテゴリー サブカテゴリー	**質問**	**回答**
電話機能 充電器	必要なUSBドライバーをインストールせずにUSBデータケーブルを使用して、電話機を充電することはできますか？	はい、必要なドライバーがインストールされているかどうかに関わらず、電話機はUSBケーブルで充電できます。→P36
電話機能 アラーム	音楽ファイルをアラームに使用できますか？	はい、アラーム時計の設定で、曲をアラーム音として選択します。→P82
電話機能 アラーム	電話機の電源がオフの場合、アラームは鳴りますか？	いいえ、この機能はサポートされていません。
電話機能 アラーム	着信音量が[OFF]または[バイブレート]に設定されている場合、アラームは鳴りますか？	アラームは、このような場合でも鳴るようにプログラムされています。→P82
リカバリのための解決策 ハード リセット（工場出荷状態へのリセット）	電話機の設定メニューにアクセスできない場合、どうすれば工場出荷状態へのリセットを実行できますか？	電話機が元の状態に復元しない場合は、ハードリセット（工場出荷状態へのリセット）を実行して初期化します。